京城日報
夕刊
九月十六日(金)

朝鮮總督府法定消毒藥
アイゼル
●消毒●殺蟲●防臭●

政府の公にせる
日滿議定書解釋
獨立主權尊重・領土保全
我既得權確保を第一義
駐兵は獨力防衛期迄

【東京電話】日滿議定書の調印に依り帝國及び滿洲國の正式外交關係が開始さるるに至つたが、右に就き帝國政府は次の如き解釋を公にしてゐる

議定書は滿洲國の獨立主權の尊重及び領土保全、並に我既得權益の確保を第一義と爲したもので、列國の一部に懸念された如き滿洲國の外交及び財政に對する我政府の監督權を設定せんとするものに非ず、從つて保護條約又は保護協定に非ず、議定書其のものに表はれたる公正且つ直截なる精神こそは帝國政府の對滿洲國政策の根幹にして、帝國政府は此の精神に立脚し今後滿洲國との間に生ずべき交渉條件に就いては、形式主義を排して友邦の情誼に依つて一切を處理せんとするものである、尚帝國政府は滿洲國との間に攻守關係を設定し、滿鐵附屬地内のみならず滿洲國領土内の各地に日本軍隊を駐屯せしむることゝなつたが、右は原則として滿洲國が獨力を以て其の國家を防衛し得べきに到達するまでの期間に於ける措置である

鈴木總裁祝電發送

【東京十五日發電】鈴木政友會總裁は我國が滿洲國を承認し、日滿兩國の國交が確立されたので武藤全權、溥儀執政、鄭國務總理、謝外交總長、駒井總務長官に宛て十五日祝電を發した

內田外相から
承認經過報告

【東京電話】齋藤首相は十六日も引續き私邸に靜養、當日の閣議を休み、內田外相より滿洲國承認經過を報告する筈

歴史的對面
溥儀執政(向つて左)と武藤全權(同右)の初對面【十五日執政府で―河野特派員撮影】

米消息通觀測

【ワシントン十五日發電】日本の滿洲國正式承認は豫期されてゐたため一般に大した驚きを與へてゐないが、消息通は左の如く觀測してゐる

昨年九月以來日本の軍事上の支配は政治經濟の領域に及び、今回の正式承認はその政策の論理的結末なるも、これにより日本と西歐諸國及びアメリカと外交上の衝突の新場面を招來せん

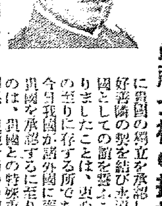
國際聯盟は

濟んだ事で、日本と議論しても無益だ

聯盟的態度を持してゐるも消息通は次の二問題が提示されるゝと見てゐる

一、支那は滿洲獨立を日本の九國條約違反として調印國に通牒せん

一、聯盟報告書が日本を條約違反とすれば、支那の既存權益回復問題が起らん



洋々の前途に
一歩を進む
執政招待午餐會で
◇―武藤全權の挨拶

本日は御丁寧なる御招待に與り且御懇篤なる歡迎の御言葉に接し誠に光榮且感謝に堪へぬ次第であります

本日午前九時十分執政府に於て國務總理鄭孝胥閣下と本使との間に日滿議定書の署名調印を無事に了しまして、茲に貴國の獨立を承認し互に友好善隣の契を結び永遠に兄弟國としての誼を盟ふことゝなりましたことは、衷心御同慶の至りに存ずる所であります

今回我國が諸外國に率先して貴國を承認するに至りましたのは、貴國との特殊重大なる關係と東亞全局の平和を顧念せる國民的確信に基くものでありまして、何等國際條約に抵觸する所も無く、又國際慣行に些かたりとも反する所がありませぬ、實に公明正大なる自主的行爲であることを申す迄もありませぬ

貴國官民が國家草創の時代に際して、一致協力よく難局を排し治安の維持、行政組織の整備、産業の開發、交通の發達、金融の整備、司法制度の改善、其の他百般に亘り着々として建設の歩を進め居らるゝは本使のみならず、我國民の等しく敬服し居る所であります

貴國が從來屢々聲明せられし如く、內に於ては王道を基調とする善政を布き、以て多年苛斂誅求に惱みし民衆を解放の苦しみより救ひ、外に向つては門戶開放の主義に則り貴國內に於て一般外國人の經濟的活動に均等なる機會を與ふるに於きましては世界商民は滿洲國を謳歌するに至るべきこと必定であります

期して滿蒙は平和と繁榮を誇る樂土と化し、世界の文明に對し大なる寄與を爲す日の來るべきことを期して待つべきであります

本議定書は貴我兩國を夫々正規の手續を經み署名調印されましたものでありますが、我が方に於きましては憲法に定めます所に從ひ、畏くも樞密院の御諮詢を仰ぎ　陛下の御裁可を經、不肖本使が帝國政府の委任を受け署名調印するに至りましたものであります

之者に國家儀禮の莊嚴なる意思表示でありまして、誠に何國も又何人も之を侵すことを許さぬのであります

本議定書は今後の極東に於ける國際生活の根幹を爲すものでありまして、その調印は世界の劃期的事件として其の意義誠に重大なるものがあります、舊來の過去數十年の滿蒙の歷史は今日茲に消算され、過渡期の國際紛糾を無視するが如き行爲は過去の事實として葬り去られ、貴我兩國は前途洋々たる新時代に向つて第一歩を踏み出したものであります(寫眞は武藤全權)

關東軍の配備は
直に變更せぬ
相當の整備充實は
陸軍當局で考究中

【東京電話】滿洲國承認の議定書により、日滿兩國間にわが軍の滿洲國內における駐兵權につき協定されたが、軍部當局は右の結果現在の關東軍の配備は差當り從前の上、直にこれが變更を行はざるも、關東軍司令部は既定方針に從ひ十一月頃新京に移轉する意向であるが、今後の治安維持については從來陸相の議會における言明の如く兵力の不足を認め、數年來の兵力充實のため鐵道沿線守備その他相當の整備充實を期する方針で目下考究中である

議定書並聲明書
各方面に通達す
昨日、內田外相から

【東京電話】內田外相は十五日午後日滿議定書正文、並に帝國政府聲明の英佛譯文を在京各大使公使に通達すると共に、我政府聲明を通じて聯盟事務局に通達せしめたと同時に、在外公館に對しても夫々同樣傳達の手續きをとつた

對日國交斷絕
外交部で研究

【南京十五日發電】滿洲國承認後の對日策につき國民政府外交部は十五日の左の各項を研究することに決した

一、南京東京の駐日大使を召還すること

一、九ヶ國條約調印國の會議開催を要求すること

北京大學生
承認に激昂衝突

要求を更に研究す

一、對日國交斷絕につき決理的研究をなす

【北平十五日發電】日本の滿洲國承認の報傳はるや激昂した大學生は十五日午後一時頃北京大學前廣場に集まり、四時頃示威運動デモに移り學生五名の逮捕と衝突、數名の學生は檢束され漸く解散された

來年度豫算の
意見は未決定
在滿同胞施設は研究
今井田總監歸任談

臨時議會の政府委員として上京中の今井田政務總監は、十六日朝歸任、直に登廳、待ち受けた宇垣總督、兒玉拓務代理と直に會見、臨時議會に於て今後の保護施設等について總督に說明、約一時間に亘つて左の如く語つた

森島奉天總領事代理と滿洲國關係の問題について、今後の滿洲國の現況に徵し將來の施設を如何にするかに就て充分研究する事になつてゐる、午後も引續き協議する筈

滿洲國承認により駐兵權がどういふ働きをするかよく判らぬが

一、國際の保護

一、避難民の措置

一、將來滿洲國との聯絡

を主として來年度の施設を研究するが、本府としても具體的なる案は未だ決定して居ない、約百萬人に上る在滿同胞に對し政府の方針にもよるが、及び補助の施設を行ふ了見で、內地と同樣に保護の下に完全に同化させてどう保護するか問題で、彼等を將來滿洲國に於て如何に保護するかが問題になるだらうから、これからよく研究して見ねばならぬ

來年度豫算は極度內に數字を見てゐないからどうすると云ふか未だ決定してゐない、新規事業も一とするかどうかも大門題であるが、といふが果して收入財源が何處にあるか調べて見ねばならぬ、只だ今の場合は新規事業をやつてすれば公債政策とらねばならぬ、一般財界不況の際殊に豫算を編成するのは ……

私鐵補助問題は來年度は差支へないと思ふが、果して實際に取り上げるかどうか

私鐵補助問題は來年度豫算に於て如何に取扱ふかは目下考究中で、私鐵に補助するか否かに就ては、補助方法及び補助率にも種々の問題がある、これには法律の改正も必要だし、今日迄政府の計畫にも補助の對象となるもの、或は朝鮮の產業開發に努めなければならぬ、從つて補助を打切るのも容易でない、然し私鐵の……

大村鐵道局長の進退問題は知らない

今度の議會では陸軍兵力數分の豫算に重要な事があつたが、政府の政策に手ぬるいと言ふ所もあり、極めて困難なる案件があつた

米の問題なども內地が困つてゐるが、鮮米の移入を制限せよといふ意見があるが、鮮米の立場もよく理解し、政府もこれに關れず鮮米と內地米と同一視してみてくれる樣に思つて至極結構だと思つた

棉の國策樹立はされ〳〵希望してゐたが、米のみでなく鮮米の問題であるが、米の立場から主要なる作物に對し取扱ひ、財界不況に至る非常な打擊を受けるものであるから、棉の栽培は朝鮮獨自の國策として自給自足の見地から棉の栽培を獎勵するの目的で、將來日本內地の國策として打ち立てるものではない、朝鮮の經濟ブロックに關し何等の打擊を受けるものでもない

昭和水利問題で當局としても色々苦心してゐるが、何分吉田拓務省總督として差しでまだ解決する事にならねば決定を見るのは無理だらう

東洋の平和に
多大の寄與
祝賀會席上に於ける
◇―溥儀執政の挨拶

今般日本國大使武藤大將は、大日本天皇陛下の命に依り當國に來任され本日中林の任命に當り、予の代表者たる鄭國務總理と共に日滿兩國相依るの關係を規律したる議定書に調印して將來の方針を定めたることは、深く欣幸とする所であります、斯くして日本國が滿洲國を承認せられたることは、吾國內の民心を安定し、道義關係に依る國際的安寧の基礎を確固にし東亞永遠の平和に寄與すること多大なりと信じます

本日この世界歷史上劃紀的な第一大事實を記念する爲め、閣下並に諸君の臨席を得て盃を擧げて慶祝に耐へず、天皇、皇后兩陛下の萬歲を祝し、兼ねて貴國の繁榮を祈ると同時に、武藤大將の健康を祝します

米國政府は
批評を避く
議論の理由なしと

【ワシントン十五日發電】日本政府の滿洲國承認の報に接したアメリカ國務省では、アメリカ政府が非常な興味を有して上げた滿洲問題に對して非常な興味を有してゐるが、その成行きに就き公然批評を避けることは殊更に避けてゐるとはしてゐないが、日本の滿洲國承認を取上げて直ちに議論を行ふべき理由を見出し得ないと語り、これを批評することを避けてゐる、而して國務長官は國際聯盟の調査委員の報告を基にリットン卿を委員長とする調査團の報告書が提議される以前には、極東の問題に對してアメリカ政府は滿洲問題に關しては國際聯盟と最も密接なる協調を續けることを期待してゐると觀測される

滿洲國承認と各國

リ卿報告書の
發表見合せ要望
我意見書の完成まで
澤田局長から申込む

【ジュネーヴ十五日發電】聯盟帝國事務局長澤田節藏氏は、今朝ドラモンド總長を訪ひ會談した、內容は日本はリットン報告書に對する意見書を提出するまで報告書の發表を見合せられたいと要望したものである

佛國でも
衝動なし

【パリ十五日發電】日滿議定書の調印はパリでは大した衝動を與へず、タン紙が冷和な論評を加へてゐる程度である、然しドイツが軍備均等を要求し、軍縮會議不參加に對し佛國は米國の支持を得て其の維持に當らんがため、エリオ內閣の今後の日支紛爭に對する態度は米國に傾く傾向を示すに至るやも知れぬとの豫想をさへ生ずるに至つた、當地ではリットン報告の公表は十月初めと豫想されてゐる

獨逸官邊も
批評を避く

【ベルリン十五日發電】日本の滿洲國承認は豫想してゐた所とて當地では大した驚きの色を見せてゐないが、官邊では左の如き見解を抱いてゐる

極東に於ける獨逸の利害關係は日本が滿洲國を承認しても決して危殆に瀕しない、滿洲國に關する限り日本は常に門戶開放政策支持の態度をとつてゐる、一方各新聞は日滿議定書調印と支那の對日抗議の記事を大きく取扱つてゐるが批評は一切差控へてゐる

伊太利も
意外とせぬ

【ローマ十五日發電】イタリーは日本の滿洲國承認を豫期し、少しも意外としてゐない、一般にイタリー人は日本の滿洲承認は避け難きところとなし、日本の經濟的努力は通商ならびに人口の捌け口のため緊要なる市場を求めてゐるものだと見なしてゐる、一方官邊は語明がないので批評を控へてゐるが、一般官は全く中立の立場をとるものであると語り、極東における市場の不利的保持を希望した

滿洲國領事の
露領駐在を承認
事實上の獨立承認で
露滿兩國親密を加ふ

【ハルビン十五日發電】露國は滿洲國領事の露領駐在を正式に承認するに至つたので、滿洲國はブラゴエスチエンスクの駐在領事として十五日夜スは十六日朝ハルビン發、朝鮮經由赴任の途に就くこととなつた、滿洲國政府外交部ではウラヂオ、ハバロフスク、チタ、ノウシビリスクの各地にも領事館を開設すべく目下人選中である、右に依り露國は事實上明確に滿洲國を承認するに至つた譯で滿露兩國の關係は親密の度を加へる證左と見られてゐる

林政の要諦は
先づ治心
林務主任會議席上
◇―宇垣總督の訓示

地方林業の振興並に改善の爲に新に民有林指導方針大綱を制定するの外、幾多の重要條件を闡揚すべく去る十二日以來連日開催しつゝある各道林務主任官會議に本日午前八時半宇垣總督臨席し大體次の如き趣旨の訓示をなした

地方林野は次第に改善せられ漸次荒廢を脫しつゝあるも尚今後一層の努力を注ぎ森林の造成殊に調和的の増殖に留意を要すること、又鮮內の家屋は一般に粗末であり年來少しく改善に付きへて居る所であるが、結局之は個人經濟の向上と建築資材を低廉に供給するの途を開くの外はない、茲に於て衣食住の內の住の改善と諸君の任務たる林政とは密接不大の關係を有することを考へ、林野の改善に努められたきこと、次に治水も大切であるがこれが前提として治山が必要であり、治山事業を完全に行ふは地元民の協力一致に依る愛林思想が最重大なることであつて要するに治山治水に先だち治心が林政の要諦であることを充分に考へて今後一層の努力を望む

と述べ十一時十五分散會した

定例閣議

【東京電話】本日の定例閣議は齋藤首相靜養の爲め(經過良好)午前十一時より首相官邸に開會、先づ首相より宮城縣加治山に關する報告あり、次いで荒木陸相より臨時議會最終日の詔勅に繼きたる旨報告、次いで來年度豫算編成に當りては各閣僚共同時局に鑑み緊縮方針をとられたいと述べ、次いで內田外相より滿洲國承認の日米並に南支方面にて支那當局の取締りのため閉散なし

中野正剛氏
十七日夕通過

國民同盟中野正剛氏は滿洲視察のため十七日朝釜山上陸直に北行、同日午後七時廿分京城驛通過奉天に直行、帰途京城に立寄る旨府內某所に入電があつた

……會……

總督午餐會　宇垣總督は十六日正午官邸に京城府の杉原工兵監を招待し安井秘書課長、西原副官陪席午餐會を催した

……人……

◇李恒九男(李王職次官)東京李王邸參觀のため、十八日午前十時京城驛發東上

◇芳賀文三氏(全北內務部長)十六日午前七時京城驛着入城、朝鮮ホテル

◇入江堅甫氏(日本蠶絲會社大阪支店長)十六日午前十時入城、朝鮮ホテル

◇藤田房助氏(新義州商工會議所副會頭)同上

◇若松梅氏(殖銀頭取)京城で滯在中の所十八日頃歸城

あすの天氣(17)

低氣壓は滿洲海にあつて北東に進行しつゝあり高氣壓は南滿州から朝鮮に跨つてゐる全鮮概ね天氣は良く氣溫は昨日より二度內外降つた明日は大體天氣良い

報豫
晴一時曇

十六日正午	二四・七(攝)
十五日最低	一五・九(攝)

婦人公論 十月特輯号
可愛い子供服や婦人服が
自分で手輕に上手に縫へる
特別三大附錄
淺岡式自在型紙
今秋流行のスタイル・ブック
これさへあれば一年はかゝる洋裁の祕訣が一目に分る!!
洋服は今では、既製品の域を脫して可成り一般化されて居ります。けれども、一々の洋服を專門家の手を經てお召しになるのでは、經濟的に非常に御損です。そこで、洋服の家庭化が叫ばれる譯なのですが、從來の洋服の作り方の說明は難しくて……
この他必要な記事や面白い記事が滿載されてゐます
入選實話 貰はれた娘 五篇
誰にも分る
音樂的な新避妊法
特價 六十錢 近日發賣
中央公論社

大逆罪特別公判 嚴戒裡に開廷
公開禁止を宣せらる

【東京電話】大逆犯人朝鮮人京城生れ李奉昌に係る大逆罪の特別公判は十六日午前九時から大審院刑事大法廷で開廷された、此の日法廷の内外の警戒は非常なもので氷川ノ内警察の指揮する制私服の警官二百名が午前二時より出動し憲兵三十四名と打合せて警戒陣についた、夜來の雨降りしきる中を午前三時と云ふに裁判所の門前に佇み三十名の傍聴人がひしめき開門を待つ、やがて午前八時警官と憲兵のバリケードの間を嚴重な身體檢査を受け九十名程の傍聴人を入廷せしめる、官廳よりの特別傍聴人も百二十名に及び嚴重な重苦しい空氣が漂ふ、やがて八時五十分被告李奉昌は看守の附添ひと縛りを一身に浴びて入廷する、ついで午前九時二分前傍聴人總立ちの裡に和仁大審院長を先頭に判事、檢事總長など續いて着席、午前九時十四分和仁裁判長は開廷を宣す、被告の名を呼べば李は靜かに着席してゐるもの ゝ如く冷靜に『ハイ』と答へる『本籍は』と問へば『京城府錦町一一八』と述べる、此の時檢事總長立つて公開禁止を申請したので裁判長は一旦退廷、合議二分にして「本件は安寧秩序を害するものと認め公開を禁止する」と宣告した時に午前九時六分より不公開審理に入つた

李奉昌すらくと自白

【東京電話】李奉昌の公判は午前十一時五十分一旦休憩に入つたが李は裁判長の訊問にすらくと驚くべき犯行を自白し從順な態度を示した

本日中に求刑
言渡しは他日行ふ

【東京電話】李奉昌の公判は本日中に求刑の論告求刑及び辯護の辯論を終る筈だが言渡しは他日行ふことゝなつた

★★★★★★★

實戰にまさる 夜間攻防戰
十八日夜を期し 第二十師團で擧行

★★★★★★★

滿洲事變の歴史的大殲滅戰の戰蹟の如き…にとつて應れる事の出來ない

滿洲事變一周年の九月十八日は恰もところ一年となつた、この日より「世界公示の道へ」と辿りつゝある滿洲國…第二十師團では一般を…

…決定をなした

一、第一部日本畫は…
一、第四部工藝における…

美術院總會
新會員は桂月氏

【東京電話】…

夜間

…に決行することになつた、この日の夜間…

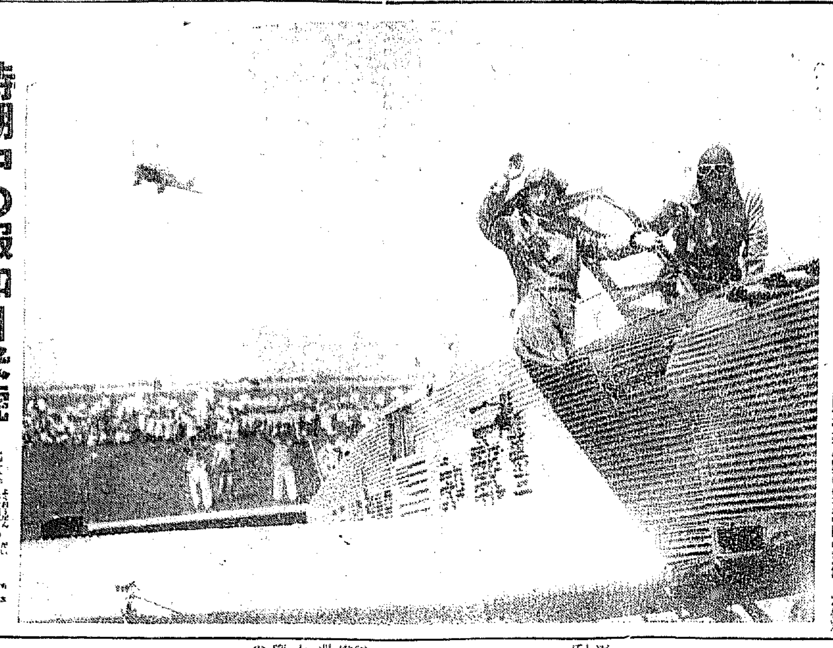
九勇士の遺骨
明朝原隊へ歸る

去る一日…の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた…十七日午前七時三十分京城驛着…六列車にて原隊へ歸還する

…▲步兵三十九聯隊▲騎兵…▲野砲一中隊▲工兵一中隊…

煙幕

を布き地雷火を敷設…



待期中の報知日米號

北太平洋橫斷の第三報知日米號は十日午前十時羽田飛行場にて盛大な出發式を擧行…本間、馬場飛行士、井下通信士搭乘晴れの壯途についた、以來淋代で待期中であるがいよ／＼十七日早朝出發と決した寫眞は機上より本間、馬場兩飛行士

報知日米號 十七日に延期

【淋代電話】十六日午前五時淋代海岸を出發太平洋橫斷の壯途に上る筈であつた第三報知日米號は、千島カムチャッカ間に低氣壓現はれ十六日朝來豫定に出發すれば丁度その中心に飛び込むことゝなるので中央氣象臺天谷技師の忠告により十七日午前五時出發に變更した

新町遊廓墮胎事件
五容疑者に對し 疑惑は益々深まる
更に一醫師も危險

…重大な過失か、故意による結果か？…

夏の死者
八月は多かつた

間島に於ける 殉職者慰靈祭
昨日盛大に擧行さる

【間島特電】我が軍の間島出兵以來名譽の戰死を遂げた…十五日午前八時半から…擧行されたが…

各署一齊檢索

自動車危險！

十五日午後五時廿五分頃府內…

自動車がまける

十六日午前八時頃、府內…

姉を尋ねて
徒歩で七十里 薄幸の少年
紹介所に泣き込む

…

大朝機不明
新京からの歸途

十五日新京における日滿議定書調印の寫眞を搭載した大阪朝日新聞社の…

淋疾 脚氣 五官科 黃金町一丁目（三井物產前入）鹽井醫院 電話本二四〇九

東部飲食店解消
昨日の總會で轉業を申合す
既に下宿・食堂出願

…

『學校程仕事の 容易な所はない』
＝學校荒しの自供＝

…

看護婦盟休
解決困難か

協贊會一等の 米十俵寄贈
南大門通三の 竹內一男君

ゴルフ大會

…

第六回硬球大會
十月一、二日

郡頭の競獵會
十八日に擧行

國際競技の入場券前賣

東京瓦斯疑獄
愈よ市會に飛火
橋本市議留置さる
鈴木氏も起訴內定

高橋部隊 再度匪賊を掃蕩
木村二等兵戰死す

酩酊者の 「危急を救はんとし 共に列車に轢かる」
院洞驛 桝石助役殉職

深夜の路上豚を背負ふ男

麒麟 鮮産を誇る
敢えて鮮産を誇る
色・香・味・滿點
調味料不要
フジチユウ
新淡口醬油
目下二重景品付
特賣中
大田 辻本釀造場

純良 北海道産
眞珠印 "NITTA" TRADE MARK
眞珠印バター
全鮮百貨店食料品店にあり
NITTA FRESH TABLE BUTTER

効め速きりん病藥
特製 ベリール
うみ、痛み、服藥の嬉さ
効力絶大
定價 二円、三円、五円、十円
大阪市南久太郎町堺筋 竹村製劑所
全國到ル處ノ藥店ニアリ

絕對カブレヌ キング
博士の證明せる安全白毛染

心靈術大講習會々員募集
◎心靈術を出願資格として…
◎會費…
◎入會申込期日 來る二十一日まで
◎入會申込所
治療應需
主催者 東洋心靈科學會京城後援會

一般外科・性病科
內科外科・整形外科
稻田外科
本町二丁目

竹內時計店
南大門通三丁目
修繕は安くてうまい

養鷄及家畜飼料
澤浦精米所飼料部

朝鮮殖産債券償還公告
朝鮮殖産銀行
昭和七年九月

第七十七回			第六十三回		
五千円券	829	(自)701	五千円券	951	千円券 (自)351
93	830	(至)710	679	952	(至)360
94	1041	(自)861	680	991	(自)511
197	1042	(至)870	825	992	(至)520
198	1183	(自)1081	826	1027	(自)621
453	1184	(至)1090	913	1028	(至)630
454	1205	(自)1291	914	1097	(自)671
501	1206	(至)1300	921	1098	(至)680
502	1231	五百円券	922	1389	(自)911
589	1232	(自)101	927	1390	(至)920
590	1407	(至)120	928	1501	(自)1181
623	1408	壹百円券	939	1502	(至)1190
624	壹千円券	(自)101	940	1689	
753	(自)191	(至)200	949	1690	
754	(至)200		950		

満蒙博覧會から

無料公開 今十六日映寫

帝キネ太秦映畫 『暴風警報』

監督 曾根純三　主演 牧英勝　英百合子　徳川良子　ミナト映子

梗概＝長い船乗生活を終つた黎太郎は、今夜故郷から出迎へる海員の友を待つべく港の街を歩いた、途上港町の火夫達に絡まれた、貞助の助けに依つた、黎太郎は彼を酒場に誘つて彼の身の十年前にわかれた同じ仲間の神崎等三人の不良船員、黎太郎を無理にもダイヤモンド・バーに連れて行つた、そこのマスター伊澤は昔ねての密輸の船長、不破から二、三人の補充を頼まれてゐた

神崎の兇暴を知つてゐる彼は[illegible]黎太郎を連れ込むべく[illegible]、然し黎太郎は紺子を[illegible]に——その時二階で伊助が娘おきみが[illegible]のために[illegible]

る、彼女は父親の借金の、かたとして[illegible]、そして不破から[illegible]苦しめてゐるのだつた、黎太郎はおきみを腕力によつて救つた、[illegible]のおきみは追跡した、[illegible]お甲を訪ねたが[illegible]のマスター伊澤が現れたお甲に道理を[illegible]お甲も飲んだ、お甲も飲んだ[illegible]黎太郎に惚れてゐた、だから仲間の鑑理で一緒に飲んだのだつた。[illegible]急に[illegible]船が出帆する事になつて紺子は今、九番倉庫の地下室から補給して連れ去られる事をお甲から聞かされ黎太郎は[illegible]仲間の一味に紺子は連れ去られた。そこへ駈けつけた黎太郎[illegible]一夜の暴風は[illegible]一味を撲滅して愛する紺子を救つた——やがて來るべき日の樂しき生活——黎太郎紺子は甲板に相擁した（[illegible]）

河馬肥えたり—昌慶苑動物園から—

窓は建物の目

お部屋の採光と窓

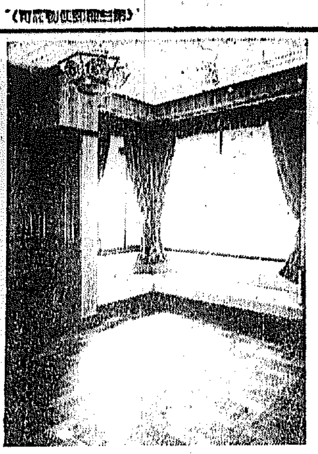
明るさは窓の作り方一ツで

窓—何かなし懐しい名前ではありませんか、そこから眺めるものは青空樹木、鳥、隣家の屋に描かれる陰影、四季折々の雨、雪、更に月光の射し込むならば一層うれしい。建築家からいへば窓は目です。窓は身體の一部分を見つて居る様に、夜、建物の輪郭が闇に包まれてしまつても、灯のある窓は、戸外の人の心を捉へます。それ程窓は汲々に劇を與へます。では其の窓の設計はどうそれは部屋に光り、明るさを入れる、或ひは新鮮な空氣を入れるのが目的です。建築學上で實用的から云へば窓は出來る範圍内で大きく拵へる必要があります。建築學上では、床の面積の五分の一以上の窓を要すとされて居ります。それを以つて標準にして居ります。窓の位置、方角によつては明るさが違ひます。同じ大の窓でも南側のものは北側のものより明るい。但し北側の窓からは採光の一日を通して變化が少く、落ついて穏かな光を入れます。それで畫室とか手藝所、或ひは書齋によいのです。窓下より窓上の方が明るく、窓が如何に大きくても窓前の屋根、樹木、その他の障害物が大きければ採光が不充分になります。これは開角——室内の一點と窓の上線を結ぶ線と、その一點と窓外の障害物の頂點を結ぶ線に依て生ずる角度が大きければ室内は明るいのです。腰上の窓の方が明るいのはこれによります。室内到る處開角五度以下にない場合は充分です。又入射角——窓の上線と床上の一點を結びつける線と、床面との間に出來る角度も室内の明るさに關係があり、少くも二十八度以上を要するとされて居ります

人眞似せずに獨創的がよい

カーテンの掛かへ時

調和するやうに作るとよい



殘暑がきびしいとはいへ朝夕はめつきり秋です。室内家具や裝飾などもそろ〳〵秋向き、冬向きにかへる準備をしたいものです、中にはまあ夏の品でもどうにか間に

合

ふ種類があるかも知れませんが、第一に是ひとも取換なければすまないのがカーテンでせう、カーテンは室内裝飾のうちでもかなり重きを置かれるもので、カーテンのつくり方、買ひ方、かけ方等によつてその部屋がぐつと引き立つても見えるわけです。ことにカーテンは夏のものより秋、冬のものが一層人の目を惹きやすいから、この際家庭ではこのカーテンのかけ替へに充分の御注意が望ましいのです、カーテンをかけますのに一ばんに

氣

をつけたいのは決して人眞似をしてはいけないといふことです、どこの家ではあゝしたカーテンを使つてゐたから、きつと家でもよいだらうと早合點して、そこに何等の留意や改良もせず、そのまゝ取入れることは全く危險です。それには自分の趣味を加へなければなりません、人の好むところ決して自分には向きません、人の家ではありません、人の部屋ではありません、すべては自分のものなのですから自分の趣味を充分

見

せて下さい、そこにカーテンのほんとうの面白味が出て來るわけです、カーテンはカーテンとして賣つてゐる品もありますが、多くはカーテンの布地だけを賣ふもので、布地の種類としてはクレトン（綿、綿混、絹）一ヤール一圓五十錢位から）ポプリン（同尺巾一ヤール一圓からみから）メンドンス和製（同尺巾一ヤール四圓五十錢見當から）等があります、この外カーテンは必ずしもカーテンとしての布地ばかりを使ふ必要がありませんから婦人服地などの布地を應用することで、却つてかうしたものから自分が工夫してカーテンをつくる方が

面

白味があります、カーテンをつくる上お買ひになる時に注意することは部屋の大きさと調和、壁の色、じゆうたんの色、家具の配置と色彩、天井の高さ、窓の大きさ等を承知することで、ことに窓の大きさと、天井の高さとは忘れてはいけません、カーテンをお買ひになる時でもこの大體の條件を述べてカーテンの色やとりつけ方の注意をきくべきです、色は壁色との配合が第一です、次はとりつけ方で、カーテンのとりつけ方一つで

窓

は如何に大きくも見えます、つまり左右に切れれば窓を大きく見せ、小さく見せられるわけでカーテンの巾（絞つた）をふとく、そして卸を短く切れば

に絞るカーテンの巾と丈の寸法の釣合と地色と裝飾とで面白味が出るので、この外にカーテンの柄によつても面白味が出るわけです

天高く肥馬の候

身體鍛錬の秋

冷水摩擦は五六歳頃から初めなさい

いはゆる天高く肥ゆる秋こそ身體を鍛練して積極的に子供を育つべき好時期であります、大人でも夏に衰弱したものが秋になると食慾もよくなるので、身體の缺損を充分に回復すると同時に、やがて來るべき嚴寒を防ぐエネルギーを貯へるのに最もふさはしい時期であります。ですから赤ん坊でも日中は續けて成るべく戸外に出して日光浴をさせ、少し歩くやうになつたらやはり戸外で遊ばせて風に馴らし、寒さが來ても[illegible]、又機會ある毎に郊外の良い空氣を吸はせる事が必要です。すると皮膚の鍛練が充分に出來て抵抗力も增して來ます

次に冷水摩擦も今頃から始めると容易く出來るやうになります。上手にやれば五六歳から施行へば安全です。つまり風のあまり當らない所で簡單に手、足、頭といふ順序で摩擦してやればよいのです。最も簡單に出來る方法は子供が朝起床から離れて寢卷を脱ぐ時にすればこんなに寒い思ひをさせずにやれます

紙上病院

牛乳を卵に

【問】二回程肋膜炎を患ひ快復致しましたが每日牛乳を三合宛飲用致して居りましたが所部に依り之を卵黃に致し度いと思ひます卵黃は何個を用ひたら同一效果があるでせうか、成分、熱量ビタミン等の方面から其の比較對照の上御指導下さい（京城の女）

【答】牛乳を分析しますと比重が[illegible]、水分が[illegible]、固形分が[illegible]、脂肪が[illegible]、蛋白質が[illegible]、乳糖が[illegible]、灰分が[illegible]、カロリーが[illegible]であります。卵黃を分析しますと[illegible]水分が[illegible]、蛋白質が[illegible]、脂肪が[illegible]、灰分が[illegible]であります。食物の營養價は主としてカロリーを以て標準としますから前記の分析により計算しますと牛乳三合（六〇〇〔illegible〕）は[illegible]カロリーで卵黃は[illegible]カロリーとすれば其のカロリーが[illegible]であるから[illegible]個が牛乳三合は卵黃の約[illegible]個半に相當する譯であります。それから牛乳にはビタミンのAが含まれてゐますが[illegible]卵黃には主としてビタミンのA[illegible]が含まれてゐますが[illegible]ミンBの含量の[illegible]に四兄含まれて居るのでありますす

醫學博士　本田建義

日本棋院審査會評

白一八は（い）或は（ろ）邊への打込の味の有る處なれば單に二〇に拓いて居る方がよろしい。黑二五は四七に綰ねると白四八黑四九と打ち白五五邊に打たれて上邊に大模樣が出來るので斯く打つたのであつて此場合好點である。白五四の朝にては（は）に打つて左邊の地域を消す處向が面白い。續いて五六にても欠張りへ（は）に打るべき處である。

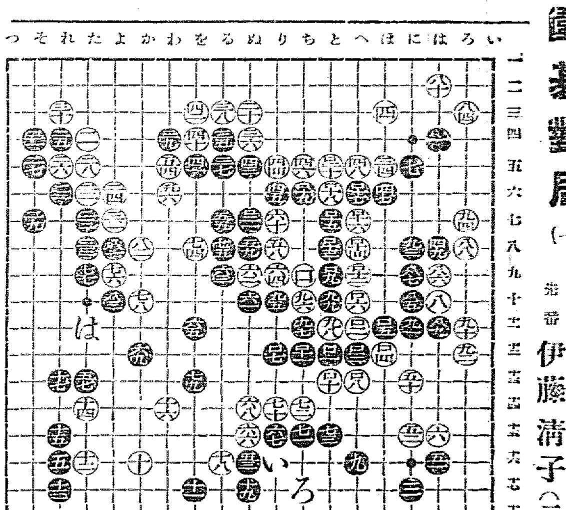
白五八は六三に打つて更も角も中央の黑石を攻め立てる策戰に出ず可き處である。譜の如く黑に五六と斜走される事になつては左邊白石がかへつて薄弱となり主客轉倒の形である。黑八五は打過ぎである。單に（に）に押へて居つて充分の局である。白一〇八にて一一四へ備へて居れば右邊の黑は取れて居るがさすれば左邊白の大石に眼形がなくなるので斯く打つたのであるが黑より一〇九と延び出される手があつては活畫終りである。

次回は鈴木秀子三段対合衆次二段の對局連載

本社特選 圍碁對局（七）

先番 小杉丁（四段）
伊藤清子（二段）

黑 中押勝



兒童讀物

童話（六）兄さんとお馬

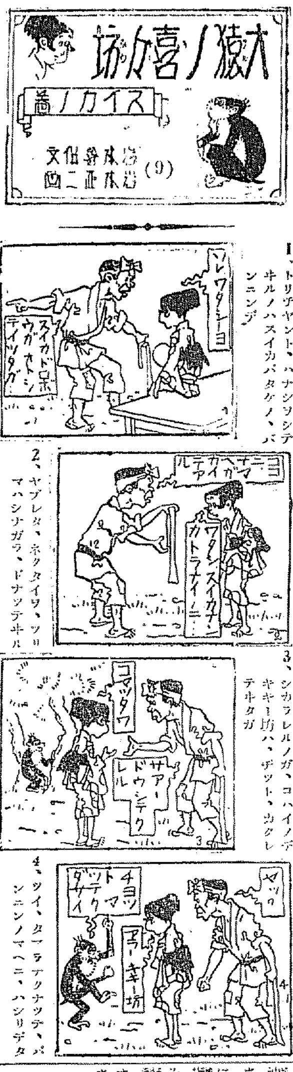
四ツ橋みのる作　あらきひでを畫

『誰か買つてくれないかなア』お鈎を持つてゆかないと、今日も亦どんなに親分にぶたれるか知れないし』ヤンコーは哀れみを求めるやうに往來の人を見ましたが、誰一人『坊やどうした』と親切に尋ねてくれる人さへありませんでした

『僕—死んでしまひたいなアー』僕は母と一緒に出ました、三度の御はんにさへありつけないで鬼のやうな親分に、每日いぢめられてゐる位なら死んだ方がましだと考へたのです『だけど、死んでしまへばもう二度と兄さんやハイデーに逢ふ事が出來ないからなアー』ヤンコーはまだ兄さんとお馬のハイデーの事を忘れられなかつたのです。『もう一度親方の所へ廻つて見よう』さう思ひかへしたヤンコーが、ある横町の路へ曲らうとした時、どこからともなく聞こえて來る樂隊の音、つゞいて與ましい蹄の音

『あッお馬だ—お馬だ』と思はずたちどまつた、ヤンコーの眼の前に、きらびやかな姿をあらはしたのは今日から此の町で興行する曲馬團の一行でありますが『まアなんてすてきな事だらう、

きらを手綱の行列みたいね』あきれてみてゐました、トットッ〳〵曲馬團の一行は英國兵の軍服のやうな眞紅な上着にガウンを羽織つて鳥の羽のついた帽子をなゝめにかぶつた樂隊を先頭に賑やかな街道の見物人に會釋なく愛嬌をふりまきながら進んで來ます。中でも一番立派なのは、金銀の珠玉をかもだにかけて銀色の鞍を置いた逞しい白馬にまたがり靜かに進んで來た座頭の姿で、歩調をそろへるため、騎手が時々手綱を引きしめるたんびに馬は轡の銀を鳴らして美しいたてがみをさつとふるつて天にも轟けと嘶らかにいなゝきました



1、トリチヤント、ハナシヲシテヰルノハスイカバタケノ、バンニンデ

2、ヤブレタ、ネクタイヲ、ツリマハシナガラ、ドナツテヰル

3、シカラレルノガ、コハイノデキキー坊ハ、ヂツト、カクレテヰタガ

4、ツイ、タマラナクナツテ、バンニンノマヘニ、ハシリデタ

家庭重寶記

拔毛の豫防

もう秋近くなりましたので拔毛を恐れられて御婦人も澤山御座いませう。それには今から充分毛根の養ひを與へて置く必要があります。さりとて云つて髪油をべた〳〵つけるわけには行きませんが髪を洗はうといふ前夜、オリーブ油を器に入れて人肌くらゐの温かさに温ため、これをたつぷり地肌にすり込んで後、頭全體を兩手の指先でやゝ強くなる程揉み、そのまゝ一晩置きます。かうして翌日洗髪を今から繰返して居りますと殆んど拔毛の心配から解放されます

今日のメモ

卵豆腐材料（五人前）たまご三個　煮出汁三デシリットル（一合七勺）みりん〇・六デシリットル（三勺）醤油、鹽少々、青菜紅たで少々

濃い煮出汁を取りよくさまし玉子を割り入れます、中に調味料全部（みりん醤油、鹽少量）をいれましてアルミニウムの辨當箱の樣なものに流し、其まゝ蒸籠又は鍋敷などで蒸しますが、この時くれ〴〵も火をあまり強くしてはいけません、火は中火にして、又蒸籠の蓋をすこしあげて置いて下さい、巣のたゝないやうにきれいに蒸あげ、すこし冷まして、板の上にあげ、奴豆腐の樣に切り小鉢にあしらつて、五人前につけ、青菜紅たでとを取り合せて打つたものと紅たでを取り合せて、その上にちよつとのせ、小皿に生醤油を添へて供します

推獎

一粒三百メートル

運動に何より グリコ

五錢・十錢　東京・大阪　株式會社 江崎 (c—1)

明治メリーミルク コナミルク 景品附賣出

一、規定 明治メリーミルク兆圓（三九〇瓦入）罐張レーベル（外卷の包裝紙ではありません）參枚、又はコナミルクに添附の證票參枚を一封にし御住所御氏名御明記の上郵便切手を貼つて左記へお送り下さい。（但當籤者を除く）

一、送先 東京丸ノ内三丁目 明治製菓株式會社 宣傳係

一、締切 昭和七年九月三十日

一、發表 當籤番號は十月中新聞紙上に掲載し賞品は發表後お送り申上げます。

一、抽籤 レーベル又は證票が本社到着と同時に抽籤番號と等外賞品とをお送りいたします。尚抽籤の上左記賞品を贈呈いたします。

一、賞品 一等 復興債券（拾圓）壹枚宛 五拾人　二等 腕時計 壹個宛 參百五拾人　三等 明治哺乳器 壹本宛 貳千五百人　等外 ノートブック 全部

東京丸ノ内 明治製菓株式會社

乳兒に 大印 滋養糖

牛乳やコナミルクで育てる赤ちやんが、兎角育ちの悪いのは、お母さんのお乳と違ふためです。又温めたり消毒したりせねばならないので消化し難い物になるせいです。この二つの重大な缺點を補ふものが大印滋養糖で、おちゝの中に入れて與へられゝば母乳の割合と同じように メキ〳〵發育なさいます。

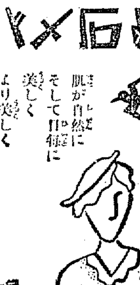
全國藥店にて販賣　犬印に御注意　說明書進呈

大阪 和光堂 藥房　N—5

安田銀行 京城支店

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）

内科胃腸病 腦神經科 北島醫院



洗顔用 化粧石鹸 ツバメ石鹸

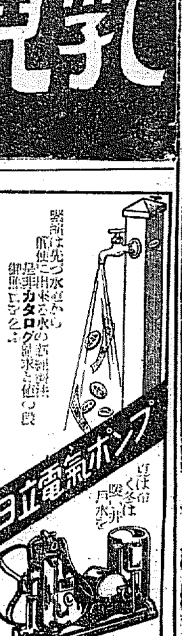
肌が自然に そして日毎に 美しく より美しく なつて行く 不思議！

正價一個十錢

タンスは津村

各種簞笥、鏡臺・茶簞笥

京城府本町四丁目（電停前）津村タンス店 電話本局二六七〇番



醫者は先づ水道から 衞生に出來る水の[illegible] 是非カタログ御請求を乞ふ

夏は冷く冬は暖い井戸水を

日立電氣ポンプ

東京日立製作所代理店 赤尾保商店 京城出張所

懸賞募集 龜浦梨 レッテル圖案

一等當選者に金三十圓贈呈

詳細は本組合へ御照會あれ 締切十月五日

慶南龜浦 金海産業組合

冬物荷捌

蒲團座蒲團諸綿

夜具地、座蒲團地豐富取揃へ居り候

太陽印 絹綿（キヌワタ） ふとん 發賣元

毛布 膝掛 各種

各會社製品、綿毛布、純毛品、各種取揃居候

大阪市東區本町一丁目角

西川甚五郎商店卸部

電話本町 五五六・五五七・五五八番

鮮内不動産融資と補償令案の概要
目下法制局廻附勅裁手續中
大體内地法に追隨

千五百萬圓を限度とする鮮内地方銀行の不動産擔保債權の買取りに關しては、過般内地にて公布されたる關係法律に準據として、不動産資金融資及補償令を立案し目下勅裁手續中のため法制局に廻付中の模様であるが、仄聞すればその内容は大略次の如くであり、補償額二千四百萬圓と大要なる模様である

取扱者 は朝銀であり、銀行よりの請求によりてのみ融通するものである

被融通者 は朝鮮總督の指定するところにより、普通銀行(例へば鮮銀及殖銀)又は無盡會社(例へば)には及ばない模様である

融通方法 は次の如し

一、右被融通銀行の不動産又は不動産擔保附債權を擔保とする貸付

二、右被融通銀行に對する、不動産を擔保とする債權の融通のために當該不動産を擔保とする貸付

貸出取扱期限 はこの制令施行の日から三ヶ年であり

融通期限 は施行の日から十ヶ年以内

貸付限度 に關しては朝銀令による不動産貸の一般制限を適用せず鑑定價格一杯まで可能である

資金受入 に關しては朝銀は債券を發行することが出來、この發行債券額は朝銀令による債券發行額の制限とは無關係なのである

損失補償――本融資により朝銀が蒙むる損失に關しては二千四百萬圓を限度として國庫補償があり、損失決定の方法は總督が定めるが、これに關しては損失補償が發行られること既報の通りである

監督――この融資に關しては朝銀は總督の監督を受けるのである

施行期日――に關しては本令の公布後總督が適當の時期に於て定めるのである

朝鮮不動産融資は
旬委員會で決定
内地の債券市場、金融情勢等
植野殖産理事語る

久しく東上中の植野殖銀理事は十六日夜歸城したが語る

◇

朝鮮普通銀行の不動産擔保債權分資金化は内地分は決定したが朝鮮の千五百萬圓四銀行三百萬圓の國庫補償は下旬の預金部委員會できまるらしい

◇

きまれば朝鮮の制令が出て實行に移る譯だが十一月頃になるかと思ふ、殖銀でもその取扱ひをするが定款の改正はせねばならないかも知れない、鮮内普通銀行の不動産擔保は四千數百萬圓と思ふ

右總額三分の一は資金化し得る譯になる、貸付は三年間で十年の償還となり金利はまだきまらぬ

◇

債券市場は大分色めいてゐる、

一、インド政策の結果發達の放出は既定の分量に近く決定の分が四億圓程度で、殘額一億六千萬圓で五億圓を超すだらう

一、郵貯の大幅利下及預金利下の說もあるが國債の買手は一時的かと從來安すぎた物價を是正しつゝあると云ひ得るとの事で氷續性が見出ずらしい

◇

軍で大分好化の傾向あり唯一つの問題は日本の滿洲國承認と聯盟の態度が外務省あたりで聞いて居るに楽觀の場合は緩想されるといふから火した事はあるまい、輸銀では有利の側勢がとれるとげて行く機運になつてゐる

◇

一般の景氣は中々出ないやうだ時局匡救費やその他が地方的に浸潤致しても多少幾つて來たらうが失れには時日がかかる

◇

金融市場は低金利の傾向濃厚で金利は下り坂にある、日銀利下は間がぬが市場金利が更に一段安くなれば問題化するかも知れぬ

鑵棒な高利の
京城中小業負債
日歩二圓月貸六分等
低資融通の必要あり

京城府内では中小商工業者の債務のため融々時報を講じ一方中小商工業者の低金利施設を行つたが低金融にとは既報の如く三千二百四十萬圓で即ち中小商工業者の金融は銀行について無擔保無盡會社個人金融が大部分をしめてゐるが個人金融といふはいはゆる高利貸の金融であり金利の如きも無擔保日步二十錢から二圓まで擔保附月貸三分から三分五厘まで無擔保貸三分五厘から六分までと言ふ高利を擔つてゐる、即ち銀行の擔保附日步三錢三厘――三錢七厘、金融組合の擔保附日步三錢三厘――三錢七厘無擔保三錢六厘――四錢無盡會社の擔保附日步三錢三厘――四錢五厘等に比し實しく高利であり低資融通の要が起る所以である

石油と火藥
仁川に陸揚げ

【仁川】米國テキサス會社所有汽船第十一テキサコ號四千四百五十噸

朝鮮の郵貯減少
内地ほどではないが
三分内外減少免れず

いよく十月一日より郵貯利下げ實施となつて期日も切迫して來たが朝鮮の郵貯減少は内地に比し遙に輕度のものであつて朝鮮の郵貯現在高より見ても大した影響はないものと樂觀されてゐる然し

現在郵貯額	(普通、振替)	(千圓)
八月一日	四一、五九九	四一、二七七
同 十五日	四〇、八〇六	
九月一日	四〇、五八三	
同 十五日		

と漸減の傾向は辿つてをり、十月一日より五十日乃至六十日の期限内になされる擔保貯金の引出しは相當の數にのぼるものと豫想されるから内地程でなくとも全體より見て三分内外の減退は免れぬものといへ様

長津江發電
本年中は絶望

二千五百萬圓の資金を以て三十二萬キロの發電を計畫されてゐる長津江の水力電氣は肝腎の用資者たる三菱が不景氣してゐるので結局本年中には解決されぬものと見られてゐる

何れ出資は統制、配電網の資金をも合すれば殆んど一億圓にも達する筈で目下の財界現況では當分目鼻がつくまいとらされてゐる

順化院改築
三回目で落札

十五日の三回に亘る入札も豫定價格を超過し遂に落札に至らなかつた順化院改築工事に就ては十六日更に府營繕係にて隨意契約の上再度入札の結果九萬五千五百圓を以て東亞工業株式會社に落札したので直に工事に着手することゝなつた

國産自動車
朝鐵率先採用

總督府局部による自動車用品の値上りは自動車團体の要望を通綴に推進してゐるが、現在國産自動車としてはガス電氣工業、石川島造船所、ダット自動車の三社の僅少に限られ保護自動車として値に使用されるものである

朝鮮商議會頭
――目鼻は未し――
京議會頭は戸島氏?

京城商議に於ては繰り上げ改選に決定したことは既報の通りだが、十五日いよく現在議員三十六名及び陣内閣の十月二十一日限り辭任する旨を本府當局に屆出でたので京城及び朝鮮の商工會議所役員の際の解決がさし迫つて來た、而して目下ところ關係方面一般の意向としては、戸島祐次郎氏は京城商議の會頭としての呼び聲高く一方朝鮮商議會頭は適任者が新議員中に推せない場合は商議會頭を分離して議員外にこれを求めても京城在住人にこれを得たき模様であり地方に譲るは何の得たるものに非ずと見られてゐる

東京公債市況
【東京十六日發電】東京國債市場十六日前場五分利九七、〇〇▲甲號五分利九七、〇〇▲第三回四分利八四、一〇▲二同四分利八五、〇〇▲二同四分利八四、二〇

鮮銀對外爲替建値 (十六日)	
倫敦	一志四片八分一
紐育	二十三弗四分一
上海	七十四兩二分一

余燼

▲廿二年もの九八、〇五▲廿八年もの九七、八五▲第四分利一四二、九〇

奥村に醵散―玉蜀黍屢騰しる價上でコーン會社が原料を鮮內に求むるか、馬鈴薯に轉向するか、澱粉市況だと▲併し玉蜀黍輸入で朝鮮農家の主要副業である養鷄飼料の値上りに悲鳴を揚げて居るので事態はまことにお上は二物を與へず、農民はアブ、ハチ取らず▲朝鮮醸造業者、容易に目鼻つかず▲京城に人なきか人あれど出ざるかは保りハッキリせぬが▲傑ソと自惚る限はタントある▲京城の高利貸取締は寒心の至りし▲折角の利息制限法も成文が催賣通つて中小業者は徒に嘆息徹底したシャイロック取締法はなきものか

振替貯金の
八月末現在

全鮮の郵便振替貯金加入者数は八月末現在の調査に依ると二萬六千三百八十六人、其の預金額は一千十七萬五千六百二十九圓であるがこれを前年八月末の現在數に比較すると加入者數に於ては約八分を増加し、預金額に於ては約六分を減じて居る

鮮銀券膨張
舊盆關係で

十五日鮮銀發券高現は七千七百二十三萬圓で九日現在に比すれば百六十八萬九千圓の增加であり八月十五日現在に比すれば實に九百廿八萬五千圓の激增である、その理由は未だ本格的の仕出期に入つてゐないのだから主として舊盆關係だらうと見られてゐる

鮮內繭取引

地名	最高	最低	平均
沃川	四六	三〇	三四
沃川	四三	三〇	三八
清陽	四〇	三〇	三四
全州	四四	三〇	三七
南原	四六	二六	三七
瑞興	三四	一九	二四
咸興	三九	二六	三二
文川	三四	三四	三四
明川	四六	三四	三八
鏡城	三六	二九	三三
吉州	三八	二八	三三
沙里院	三六	二六	三一
寧邊	三六	二四	三〇

局鐵漸く活況
十日現在業績

逐漸續きに惱つて居た鐵道業績は秋季貨物の輸送活況を呈し九月に入つてから益々良好となり九月十日には遂に前年比較の滲字を無くして黑字を現出するに至つた、卽ち九月十日迄の業績は旅客收入七百四十七萬三千七百九十圓、貨物收入七百九十千萬五千九百八十八圓合計千五百三十七萬九千七百七十八圓で前年に比し七十一萬四千三百七十圓の黑字を見せ、從來鐵道局も愁眉いよく活況を呈して來た

副業品展示會
廿一日から
和信商會で

既報の如く京畿道副業品展示會はいよく來る二十一日より二十五日迄五日間京城鍾路和信商會四階ホールにおいて開催することに決定したが昨年迄の開催經驗は京畿道に於て最初の試みとして一所に集めて斯業改善の一般當業者及び都鄙の需要の目當の奨勵品を展示すると同時に一方から收者方面の之が斯業の獎勵指導の爲の展示會であるから、之等が新販大頒となつて居り、副業品販賣及び賣出品は総て一千點で價格も中間者を除いての最低價格に放賣されるから副業品愛用者はふるつて、開會時刻は午前九時から午後十時まで

用されてゐるに止つてゐるが京畿道産業部、商工府にて陶選洋の産自動車が上記の會社にて製作されることとなつたので全國的にも二三を争ふ朝鮮鐵道局自動車部では右新車購入を率先して購入する豫定である

今日の市場
◀――前日終値と大引比――▶

株	期	商
東新 新東 新	京阪 川	米 糸 綿
東大朝	東大仁	綿生砂
百六十九圓七	二十二圓八四	八百七十四圓
六十四圓九	二十四圓	百五十四圓
十九圓五	十九圓九	十圓〇四
一九安	六安	三二〇高
一安	一九安	二〇高
不變	不變	九安

九月十六日

株式
觀望人氣擡頭
保合ひ相場
上下分岐尚不明

前場 前日好感人氣一過の形ながら底意依然堅りの保合場面に終始し、鐘淵、東洋スチール、新東は前日より約二錢安の一圓二分の値を維持し殊に株式はやゝ軟調に終始し前場一四圓七十四六、鐘新十九圓四、拓新八十七圓一、と寄付き、アト東新東西の手堅き商情をうけてヂリくと上げ七十一圓六をもつけたが、然し結局七十四圓ドタと引け、鐘新九十圓台拓新八圓台の浮動裡に引不申商況を呈して前場を止めた

後場 落成人氣強く買氣漸く擡頭の機先、後場は東新六十八圓六十と完全に台割れの一圓四安に弱りしも安値は買はれて引き締り商情を呈して前場の如く止めた

東新百七十四圓臺落ちつくのは無理でないが、東新の内外の推移、インフレーションが物價の上の要素だ。インフレーションが自然の成行として、前日上げた利も、ひが目ではあるまい。要は分岐がある

株界片語

現内閣の膨脹策をアメリカの大統領善策と比較するのは無理ではあるが恒久的景氣と觀れないのは人氣の上の悲材だ。インフレーション景氣も承認を動機として日先天邪を打つたと見るのは早いだらう

◇

ただアメリカに於ける人氣發着の下値は强いが、これらの保合は强氣の唯一の拠據で、此の保合と見るのが妥當であらう。

◇

この呼吸殺の商情では押し込み買ひの思惑も結局一時的の手控へる買ひ場の方針だ。急いてはことを仕損ずる

噴値賣方針

噂された滿洲國承認も一段落了後する國家事業もその初歩をつけた許りで、材料側を見渡しても心の推移に期待し難い

期米
地合強硬乍ら
買氣添はず
高値は見送る

前場 鮮後盛況に大引せし機先今朝は阪地の上放れを入れて當八圓四十錢中九圓七十錢先二十四圓十二錢と前日の止値より十三錢高に寄付きしも阪地の伸悩み商鈍々物に二圓は忽ちメ二錢と押しアト買方の張込みや好き値と見る賣は又僅に二十台割れの十九圓九十錢台に鑑崩れなしも賣買双方の見送りに速間九十錢台に保合ひ商張は八十九錢と商る不味な商狀を呈して前場を終つた

後場 前場仁川高を眺めて小締り商勢の折柄、後場は一圓九四十八錢に始り一圓五十二錢と小戻し三圓五十四錢をつけこの邊中心の推移に期間の如く止めた

米界展望

朝鮮は實に申分なき秋日和で此の調子が續くと意外の豐作を見せるだらうと弱氣は云ふ所が相場の方は期ふた買氣十人氣を眼目に見て强硬を維持し賣方は天候に惠まれて一向金儲けになりそうにない

これと云ふも古米の潤澤とか豐作は疑ひないなど取らぬ狸の皮算用で地方筋が無茶苦茶に賣込む爲め相場の奴がヒネクレたのかも分らないと聞く所に依るとある人娘に嫁入させるものゝとかで賣方に聞く所を一人娘に嫁入れたると云ふ調子で賣込んで居るとか

期ふなると理窟を超越して動くのが相場の持ち有性であるから此の際は賣方も注意を要する所かも知れない

買上期待薄

注意と云へば古米と新米の値開きが甚しいので古米の値行きが悲觀する事はあるまいと云はれて居る

作柄の豐悰を睨め定期の先限を一度維持することも又新米の先約が二十圓捌みを唱へそれ以下には賣應するもの少ないことも鮮米買上げ見越しに依ることは勿論

大勢的押目買

仕込んで居る所へ之れと共に外米の輸入は一時的に過ぎない位のものであり、賣買共に値勢手頃を呈し、日限の一商一商を得ない狀態であつた

(大勢的押目買)は寒心に堪へない、現内閣の景氣振興を豫想されて賣買の方は押目買ひの機運が濃厚で、一方大藏省の經濟政策は政友會系であり、一時的に信用膨脹を必至と見る向きが多い

先限の取組

先限の取組は表面一商九千七百石であるが各取引店の手で喰ひ合せとなつて居る玉を加算すると相當な數量に上ると見られて居るそして買方の主なる店は丸の八千八百石を筆頭に丸ウの七千九百石金メの二千九百石で賣方は廣太店の一萬四千石を筆頭に丸福の三千二百石位

塲人氣閑散

今朝は阪地の上放れを受けて遂に二十圓台を突破し俄に強氣ある筋狀もせめかと憂慮する玄人筋もある

朝鮮取引所娃株及内鮮主要株式擔保一般金融取扱申候

京城黄金町二ノ一九九
株式會社朝鮮取引所内
朝鮮證券金融株式會社
電話本局二一八一番

古米減少か

現在の正米市場から見るとこの期近は勿論山限までは古米掃れで相當は既に二十圓台に乘せると直く反古米が掃いて逆に新米の先約に出來ると云ふ所へ先限にも新米が流入して來る所へ先限の保合を見るのでないかと觀測されてゐる

正米の壓迫か

後の千六百石等であるが金太店の買物は主に內地筋の鞘取りと地場有力筋でそのが分り、かなり引合ひは多く又丸市丸九の賣玉は地方有力筋の繋ぎで金物もある

朝取期米本玉表

當限賣方 丸福二、二〇〇 丸ウ四〇〇 金大二、六〇〇 丸玉三〇〇 金メ九〇〇
同 買方 丸九〇〇 丸マ二〇〇 金メ五、六〇〇
中限賣方 丸ウ七、九〇〇 丸ス一四〇〇 丸マ一〇〇 金メ四〇〇

京城延べ

同 買方 丸福九〇〇 丸八、八〇〇 丸玉二〇〇
先限賣方 丸ウ七、九〇〇 丸ス八八〇〇 丸玉二、九〇〇
同 買方 丸福三、二〇〇 丸一四五〇 丸大一〇〇 丸マ三〇〇 金一、六〇〇

寄强調
買氣續かず

前場 前日仁川の強強ひの商況を映して一商一商低の保合場面にて出發やゝ小締りの氣先、期米仁川高をうけて一圓十九圓六十八錢と前日止値より二十錢高に始りアト二回六十六錢をつけたが何分賣上は遠くアト緩かす三回には直ちに十八錢と強れ、四圓六十九錢と押戻したが再び五十九錢つけこの邊中心の保合に商況を止めた

後場 前場二十圓台割れ後の不勢商情の機先、一時先物十九圓八十九錢と不抜に始りしもアト押目買人氣擡頭に二圓九十二錢がら三回には九十九錢と戻し前場の如く止めた

正米

京城 一等精白米十九圓鮮白米十八圓丸キ合格玄米十八圓十錢四等十七圓十錢精米五錢二中五錢下四錢八

大豆 龍山一三、〇〇 長湍一二、五〇 連川一二、五〇 鐵原一二、五〇

仁川 丸キ丸チ三等十八圓十錢四等十七圓九十錢丸円チ三等十八圓二十錢四等十八圓十錢新米先約三等十九圓九十錢から二十圓を唱へ一等白米九仁四七圓八十錢乃至良精米十一圓五十三錢内外であつた

釜山 昨報と今勢無く地場の入津依然無く地場期米新市は反つて上納に市況人氣下支へ精米筋、移出小口筋入荷手當に取引進むも前値三張に伸び了常賣ひ付けて强し

大邱 昨地場鈍とで商況無く市中は各社期米の不味の人氣取に新相上鞘に入氣々迷ひ入荷小口筋の手當の外目立つた買ひの無く殆ど込十八圓十錢物四等十七圓九十錢迄で四等十錢見當を唱へた

木浦 期米の浮動狀態を睨めて買方氣乗らず依然內地人注乏しく市況は續いて閑散保合の丸セ三等八圓二十錢四等八圓

鮮內各取

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 九中				
九末				
十中				
十末				
十一中	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・三〇	二〇・三〇
十一末	二〇・二〇	二〇・二八		
◇大邱 九中				
九末				
十中				
十末				
十一中	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇
十一末	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇
◇群山 九中				
九末				
十中				
十末				
十一中	二〇・三〇	二〇・三〇	二〇・三〇	二〇・三〇
十一末	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇
◇木浦 九中				
九末				
十中				
十末				
十一中	一九・九五	一九・九三	二〇・〇〇	二〇・〇〇
十一末	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇
◇鎭南浦 九中				
九末				
十中				
十末				
十一中	二〇・三〇	二〇・三〇	二〇・一〇	二〇・一〇
十一末	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇	二〇・二〇
◇京城 九中				
九末				
十中				
十末				
十一中	一九・九〇	一九・九〇	一九・九〇	一九・九〇
十一末	一九・九八	一九・九二	一九・九〇	一九・九四

市況 (十六日)

	前場	前引	後場寄付	同引
◇大阪綿絲 九月限	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇
十月限	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇
十一月限	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇
十二月限	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇	一六五・〇〇
一月限	一六四・〇〇	一六四・〇〇	一六四・〇〇	一六四・〇〇
二月限	一六三・〇〇	一六三・〇〇	一六三・〇〇	一六三・〇〇
三月限	一六三・〇〇	一六三・〇〇	一六三・〇〇	一六三・〇〇
◇大阪棉花 當限	四三・三〇	四三・三〇		止め
先限	四二・四〇	四二・四〇		
◇横濱生絲 當限	八九五・〇〇	八九五・〇〇		止め
先限	八九〇・〇〇	八九〇・〇〇		
◎現物高保羊	八六〇圓			
◇大阪砂糖 當限			寄付	大引
先限				
◇鐵米林 當限				
先限				

海外電報	前日	本日
倫敦 銀塊	一七片八分ノ七	
米 錢塊	不變	
印 棉	九十五錢安	
ア ナ コ ン ダ 株	四二弗二分ノ一	
日 スチール株	二二弗八分ノ三	
英 蒼	三二弗七八分ノ一	
紐 育	二七仙四分ノ三	

呪血圖繪 (89)
川畑直悅 作
北富三郎 畫

妖女祖 (三)

『何處へ行つたのかな……』

文吾は、行燈に灯を入れてから一寸小首を傾けた。

――大分前に酔つて外へ出たらしいが、つひ先刻まで用から酒を召上つた、それから何かの酒に酔つてかなり長い時を歩いてたが、と思つた後、やつと上つて見ると――人たちは、かくあらうかと氣になつた……

急に氣になつたらしく、一寸小首を傾げた。

うかなりたつといふのに、まだ戻つて來ないのである。

と、文吾は、ふつと立ち上つた。そして土間の草履を突掛けるとそのまゝ生垣の外に出たが、折よくそこへ、これから何處かへ出かけるらしい隣家の女房が、油壺をさげて通りかゝつた。で、文吾はそれを呼止めて尋ねて見ると、女房は怪訝な顔付で

『それぢや、先程御存知ねえだか……奥様は今の先、裏口から出て行かつしやつたのを、わしも見たゞよ』

『裏口から……』

裏口と云へば細い小道のすぐ横手だが、彼は全く氣付かなかつた。

『裏口からつて……それぢや何處の方へでも行つたのか』

『あゝ、藪の方へ行かつしやつたぞ。おゝ、さう〳〵、裏の藪の邊で、もう半刻ほど前から、奴茶屋の與十どんが、うろ〳〵してゐたゞから、あの與十どんが奥様を呼んだぢやらう』

『何ッ！與十が裏路を……』

振り拔けた、文吾は何といふことなしに、ある不安を襟元に感じた。

『さうか、まるで氣がつかなんだ、そんなことなれば、程なく戻つてくるぢやらう』と、彼は女房の手前、さりげなくかういつて、家内に引返したが、敏感な彼には、すぐこれは怪しいといふ閃きが脳の中に閃いた。

だが、彼はそれから暫く行燈の前で、腕組のまゝ、彼は火鉢の前に座つてゐたが、やがて

たりからは、山裾になつてゐて、満のやうになつた、だら〳〵坂の小徑の兩側には、野生の雜木が一帶に茂つてゐる。

と、その間を更に二丁除り登つた時、彼はふとそこに足を止めた人聲がする。

それも、姿は見えないが、目前に茂つた雜木のすぐ向ふである。

『あれだな……』

文吾は、わざと四五間ばかり後戻りをして、右手の砂丘にそつと這ひ上つた。

見ると果して、雜木の向ふに男女の艶麗が浮いてゐる。

根本から枝を茂らせた雜木の蔭だけに、こちらの姿は見られる惧れがない。

彼はすぐ根元に身をしやがませた。

にいざり寄つて、眼際に立てかけておいた一刀を掴むとすぐ土間に降ひ出た。

裏口からは、南へ畑道より稍々廣い小徑が小山の方へと續いてゐる。それは隣川からその小山一つを越した向ふで、表街道に合する近道だが、この道は、藪陣の方に續いてゐるので、藪陣道と呼ばれてゐる。

彼は、駈け出すのは見苦しいと思つたので、走りこそしなかつたが、胸先が何となくせか〳〵するせゐでか、足は自づと早まつた。

まだ、暮れさつてはゐなかつたが、陽が落ちてから、もうかなりたつので、生暖にも、閑かな夕闇が、徐々に迫つてゐる。

裏口に接した竹藪の後へ廻つてそこから眞直ぐに三四丁行つた

小 話
トゲヌキ柚子の種

爪の間へトゲがさゝつてぬけないで困るときは、柚子の種を黑燒にして飯粒で練つてつけます。それを四五回つけかへるとトゲがだんだん上へぬけて來ます

西原産婦人科院 漢江通一二 電龍一〇三五

京城名物(南大門通三) 北京料理福囍樓

國粹銘菓 たちばな

株式 期米 實物 正米 朝鮮取引所證券取引員 古野義行商店 京城府黄金町二丁目 電話本局二八〇、八九九・三九〇 電略(フ)又ハ(フネフ)

朝鮮取引所米豆取引員 新田義民商店 仁川府海岸町二丁目 電話三〇四・四五〇・四六二 電略(ニ)又ハ(カネタ)

京城日報　朝刊　本紙朝夕共二十頁

朝鮮總督府 朝鮮史編修會編

朝鮮史

全三十卷 菊判 クロス裝 全卷本文一萬五千頁 圖版三千葉

朝鮮總督府が、内鮮各方面の權威ある學者を聘し、數十萬圓の巨費を投じ、廣く内外の史料を蒐集し、既に十年餘の歳月を費して苦心編修を進めつゝある朝鮮史は、愈々今後數年に亘つて刊行さるゝこととなつた。こゝに初めて學術的見地から、精確且つ公平に編纂された朝鮮の通史が完成するのであるが、弊社は幸にもこれが普及頒布の命を受けることゝなつた。各官廳・學校・銀行・會社等は勿論、朝鮮の歴史・社會・文化各般の研究・理解に志ある大方諸賢は、是非本書を御購讀あらんことを希ふ次第である。今回は、先づ次の三卷を刊行する運びとなつたが、既に本年度の第四卷・第六卷も印刷進捗中にあり、本年末には刊行せらるゝ豫定である。各卷の組方、圖版の體裁の詳細に就ては、内容見本御高覽を乞ふ。

内容見本進呈

第一編（新羅統一以前）第一卷 朝鮮史料
三國史記の紀年により、三國遺事・其他の史籍及び金石文等の朝鮮史料を蒐集收錄し、異同を對照校定し、要綱を附したもの（本文七三三頁、コロタイプ圖版九葉）

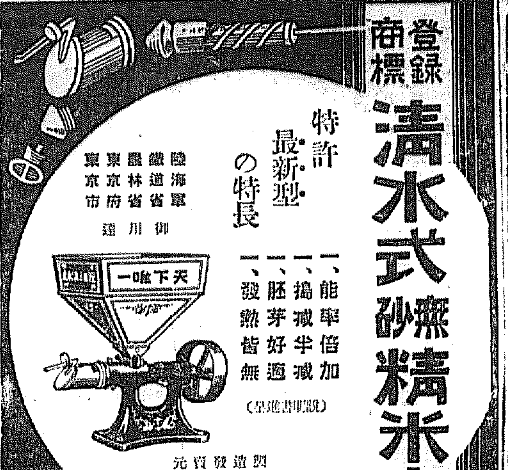
第一編（新羅統一以前）第二卷 日本史料
日本書紀の紀年により、日本書紀・古事記・新撰姓氏錄・法王帝説其他の史籍中朝鮮關係の史料を拔萃網羅し、正確に校定し、要綱を附したもの（本文三五二頁、コロタイプ圖版九葉）

第二編（新羅時代）自己巳新羅文武王九年 至乙未高麗太祖十八年
廣く朝鮮・日本・支那の史料を蒐集し、探錄收載し、これにより本文を掲げて綱とした精緻な朝鮮史の編年原本より、本文に所據史料の名稱條目を附し印刷したもの（本文四五〇頁、コロタイプ圖版八葉）

第一編第三卷（支那史料）第三編（高麗時代）第一・二・三卷、第四編（朝鮮時代前期）第一卷、第六編（同上後期）第一卷 續刊

定價 各卷 三圓五十錢 揃七十圓 送料各卷 五十五錢

發賣元 朝鮮印刷株式會社 京城府蓬萊町三丁目（振替口座京城四〇番）



登録商標

清水式無砂精米麥機

特許 最新型の特長
一、能率倍加
一、搗減半減
一、胚芽好適
一、發熱皆無
（説明書進呈）

御用達 陸海軍 鐵道省 農林省 東京府 東京市

製造發賣元 東京市神田區五軒町三 合資會社 清水商會 電話下谷一八六〇番 五九三四番

代理店 [illegible]

フンドータカ醤油

フンドータカ黨 絶對大多數

高杉醤油釀造場

高杉味噌

みそこし不要

…版

化學を問答化しあくまでわかり易く説かれた類稀な化學對話出づ!!

通俗化學對話

定價 貳圓五十錢 送料 二十二錢

京大名譽教授 理學博士 大幸勇吉著

學生諸君はゼヒ一册！

中等教育の化學が、生徒にとつてやゝもすれば難しい學科として取扱はれ、その基礎概念をも捉へ得ずして中等教育を卒る者が往々あるやうに見うけられる。著者は大いにこれを遺憾とし、こゝに中等教育程度の化學を教師と生徒との問答の形で叙述されたのがすなはち本書である。その説く所の事項の多いのは、教科書記載の事柄を一層よく了解せしめんがためであり、特に意を用ひた點としては初めて化學を學ぶ者のために、疑惑を生じ易い點を質問の形で容易に了解のゆくやうにし物質の製造法などにしてもその方法の採用された理由を明かにし種々の事實間に連絡をつけ、要するに初學者が化學に親しみを感じ、化學を根本的に理解することができるやう苦心編述されたものである。生徒諸子は本書によつて目的時計を厳し、活きたる化學を本書によつて會得されたい。─菊判・四九一頁

教師諸彦の見逃せぬ 最良の教授參考書!!

大幸博士著★物理化學綱要★ 二圓二十錢 送・二一

理博 長岡半太郎 理博 桑木彧雄 著★ローレンツ物理學★ 上卷 四圓 下卷 四・五〇 各送・二一

理學博士 大島正滿著

動物學汎論

上卷出來

動物學の全貌を窺ひ得る唯一の書

全二册 定價 四圓 送料 ・三三

多岐多樣に亘る動物學の全貌を窺ひ得る唯一の書。文獻豐富、學生の指針とし、また專門學校程度の動物學書としてこれほど適切なるものはない。挿圖鮮明豐富、[illegible]原圖多數とその行文の流麗、體系に陷り易き從來の[illegible]他の追隨を許さぬ[illegible]。内容概目──緒論、動物學の歴史的考察、生命の起原、生活物質の本質、細胞の形態、細胞分裂、生殖細胞、卵割と胚葉形成、畸形、組織及びその作用、器官及びその機能、動物の分類（原生動物──軟體動物）──菊判・本文六三〇頁・挿圖三九三 附判──下卷（索引及び大學入學試驗問題附）印刷中

大島博士著★生物學通論 定價 三圓八十錢（送料 二十一錢）

東京神田 冨山房 振替東京五〇一番

HYTIN

神經衰弱に

フイチン「チバ」

神經系疾患に根元的治療作用を營む又身體虚弱・精力減退・病後回復期等に適用し短時日の應用により顯著なる作用を自覺し得らる（錠劑・粉末）

[illegible]

結核性解熱劑

エルボン「チバ」

解熱・防腐・殺菌作用顯著・結核菌の繁殖を防ぎ肺臓自ら治癒の力を生ぜしむ・本劑は又腸チブス熱及傷寒性疾患發熱の適劑たり（錠劑・粉末）

[illegible]

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

三木元子女史創製

サーワ白粉

表情美を生す新白粉

頗る生彩あるお化粧が苦も無く出來て　近見には明るく　又遠目には冴えて　其寫眞うつりの鮮明さは　全く從來に比を見ざる所併も

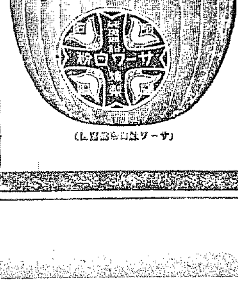
殘る暑さに日焦せず
夜長の電燈に美しさ一際引立つ

新製品發賣
サーワ固煉白粉（白・肌色）各金三十五錢
サーワ水白粉（白・肌・濃肌）各金三十錢
サーワ粉白粉（白・肌・濃肌）各金二十錢
サーワ固形白粉 パクト入（白・肌色）各金 十錢
（内地以外は關税運賃を加ふ）

林長二郎丈

小説家 [illegible]『白粉の常識』

まつたく消える香料ですから、化粧用の繊細なミツワ石鹸で皮膚を洗ふのが衛生的でもあり、又美容の目的にも適ふわけです。そして其跡サーワの化粧水を含ました脱脂綿でよく拭いて置くのです。いつも新鮮に艶然した皮膚でゐられます。

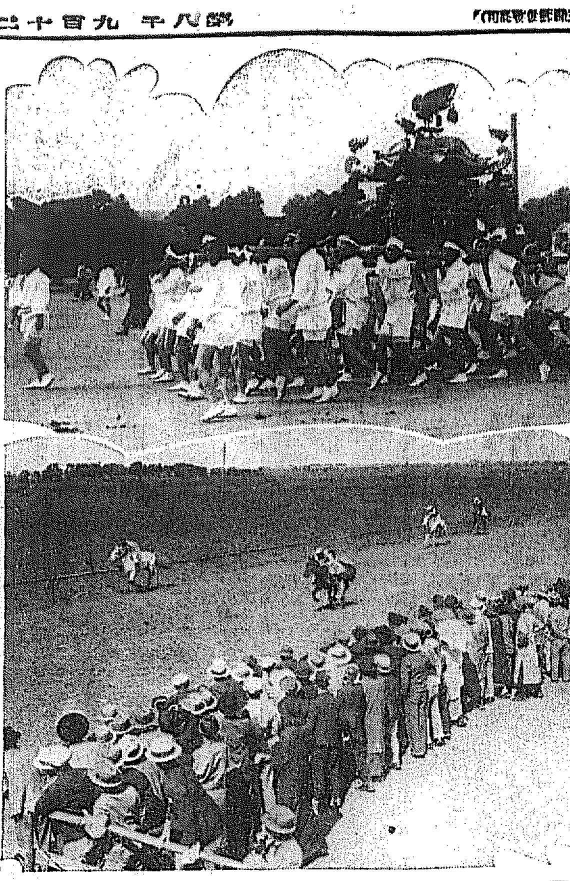


（サーワ白粉）

◎ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店 東京・日本橋區米澤町 電話浪花(67)各番

1.60

明日は滿洲事變の記念日



祝福された新京

（上）日本の滿洲國承認に有頂天となつて祝ふ在留邦人のお祭り（下）記念の競馬大會（河野本社特派員撮影）

想ひぞ起す一年前
見よ極東の形勢一變す！
陸軍將星の感想談

新國家發展の支援は日本人の重大責務
大障害に逢着するを覺悟せよ

陸軍大臣　荒木貞夫

大日本帝國が滿洲の野に皇國擁護の次の鐵の如き正義の劍を動かし始めてより茲に滿一年、此の間朔北の曠野に屍を曝し江南の泥土に鮮血を流せる皇軍將兵一同の奮闘は更なり、是等皇軍の武夫をして一意盡忠大任の遂行に邁進せしめたる我國民の熱烈なる活動に至りては、我民族たるもの誰か感激の涙なくして之を語り得るものぞ、然り而して此國民の活動と其尊き犠牲とをして有終の果あらしむるものは一つに吾人今後の覺悟如何に存す、今や滿洲には新國家の整然的組織として日、滿兩者の協力による道義的國家の新に出現するあり、是は皇國本來の使命に立脚して新國家の健全なる發達に對し、心的に將た物的に與ゆる支撑後援を與へつゝあり、此事たるや吾人が好むと好まざるとに關はらず極東政局變轉の歴史的過程として、現代日本人に課せられたる重大責務なりと斷ず

抑々日支問題を中心とする極東現下の政局は内外に亘り將た又物心兩界に於て、幾多複雜なる原因伏在するも、其歸一する處は結局我大和民族が職責其天來の使命に對する民族的自覺を缺き、徒らに日本思想が功利的西洋思想の衝突に陷されて其明徴を失ひ、爲に極東の平和を維持して以て世界人類和平の發展繁榮と、新なる文化の創造に寄與せんとの民族的熱意と、勇氣とを喪失するに至れるの致す所なり

而して其勢の赴する處、遂に一切を破壊して新なる生命を呼び返すべき破邪顯正の劍の作用に發揮しみたるもの、是滿洲事變たり上海事件たりとす、更にこれを大觀せんか現時局は

一、新なる人類共存文化の創造に關する東西兩文化の融合發展過程の一現象なる事

二、日本民族天來の使命に對する再確認の試練的大苦行現象たる事

即ち之とす、之を以てか時人が之に認識し得るや否やは敢て問はず、皇國が眞に大日本として列國との協力的世界國家となり得るか、或は依然として小國日本として極東の一孤島に跼蹐する東洋の地方的勢力たるに止まるかに關はる大事なりとす、嗚呼之をして存せしむるも亡せしむるも一つに極東の現状の要を認識する國民的決意如何に存す、叙上の如き重大なる危局に處し國家民族の永遠的存立の爲民族的態度を持せんとせば國家内外に亘り各種の障害に逢着する事を覺悟せざるべからず

現に滿洲國承認の一事に就てすら聯盟は元より英、米、佛等國際政局上に於て國家的優越觀を有し來り國々の強存と、功利的打算に動く彼等の策動とは、帝國の施策と必ずしも合致せざるのみならず、或は時に其前途を殘碍せんとするやの形勢に在り、而かも勢の趣する處國家的重大決意の斷行を豫想せしむ、更に皇國の安泰を目標とする滿洲の實質的經略に關しては人的に財的に今後何ら多大の犠牲を拂はざるべからず、帝國現代人心の全般的動向に省みこれが遂行には更に絶大の努力を要するものあり、これ等内外の障害を突破し形を光明の彼岸に導く唯一の根本は、諸般の障害を豫想しつゝ、不斷の國民的行を驀進する事是なりと確信す

吾人に此の今日迄重び來りたる所以のもの固より御稜威の然らしむる所たりと雖、抑、又正を屈んで懼れざる我民族的特性に動く一部達識人士の敢然的奮闘と、之が爲呼び返されつゝある眠々たる全般的なる民族的犠牲精神の躍動との然らしむる所なるべし

之を以てか吾々軍人たる者は益々皇國扶翼、國勢打開の中核たるの内的決意を堅くし、聖勅を奉じて進止公明、步武正々、内國民の信倚を高めて民族的結束の核心となり、外世界をして皇軍の正さを敬仰せしめ依つて以て國家の永遠的使命達成の基礎確立に精進せざるべからず

之を要するに皇國の大陸經略は一時一局の事にあらず、皇國の存立と共生命を共にすべき永久的大事たりと雖、今後數年間滿洲問題を中心とする極東政局の不安はいよいよ其度を增加し來るべく、之に對する我國民的行を强行躍進するの必要益々切なるものあり、萬一にも此點に油斷を來すが如き事あらんか、功を一簣に虧くの恥なきを保せざるなり、一八七〇年ドイツの戰勝は一九一四年に失はれ皇紀六二八年より築ける皇國の大陸經營は一三二三年白村江の一戰に一大頓挫を來せり、時人以て鑑とせざるべからず、今日の事一に各自の天職に殉ずるの決意と努力のみ能く其の功を收むべきなり、吾人の先輩は元寇の役に、將た明治維新に、更に日清日露の大戰に幾多の犠牲的大斷行を敢行して今日の日本を造せり、吾人の血には二千[illegible]の犠牲の血は混流しつゝあるなり、祖國の將來をして偉大なる大國たらしむるも、一に時人の覺悟と之に立脚する日夜の大行に關はれり矣

宮中でお茶の會の催し
松井全權御講話

【東京電話】天皇陛下には十六日午後二時夏休み後初めてのお茶の會を催され、松井全權より軍縮會議に就いての御講話を一時間に亘り御聽取遊ばさる

我軍民一致以つて皇軍使命を果さん
盛なる哉皇軍の威武

關東軍司令官兼駐滿特派全權大使　武藤信義

顧れば我國に於ける思想界の惡化、政黨政治の腐敗、外交の不振・經濟界の不況等は、著しく國民の志氣を沮喪せしめ國家の前途憂慮に堪へざるものあり、斯くの如くにして一朝有事の日、我國軍が果して日露戰爭當時の如き赫々たる武威を宣揚し得るや否やを疑ふものあるに至れり

此時に當り偶々昨年九月滿洲事變の勃發するや、我關東軍は疾風迅雷、迅猛果敢、一擧にして我に數十倍せる敵軍を屠り、以て滿洲建國の礎を確立し、又上海事件起るや我上海派遣軍は陸海協同、克く優勢の敵を掃蕩して、忽ち其目的を達成し、茲に滿洲新國家の誕生を見るに至れり

此間我軍の發揮せる軍紀の嚴肅、規律の精神を始めとし、各個戰鬪の戰闘指揮、將兵の行動は眞に稱歎に値す、殊に滂沛として皇軍上下に充溢せる精神的威力に至つては、内外人共に讃美の聲を放ちつゝあり、嗚呼盛なる哉皇軍の威武

これ一に　大元帥陛下の御稜威の然らしむる所なりと雖、國軍創設以來の適切周到なる教育訓練の効果たるは疑を俟たざる所なり、昭和二年以來本年五月に至る約五年の久しきに亘り、乏しきを教育總監の職に承けたる予は、事變以來の我軍隊の成績を視、更に欣喜に堪へず

然れ共茲に滿洲事變勃發一周年を迎ふるに當り、立つて極東の現情を正視し、靜に其前途を留めば、皇軍の使命は尚遼遠にして吾人將校の任務益々重且大なるを痛感せずんばあらず

冀くは先輩各閣下の御誘導の下に益々一層協力、同心協力、切磋琢磨、益々國軍の團結を鞏固にし部隊の練成を成就し、軍民一致、擧國一致以て皇軍の使命を全うし、聖旨に副ひ奉らんことを誓つて已まざる次第なり

武藤全權
滿洲國軍政の實情聽取

【新京十六日發電】武藤全權は全權隨員及關東軍幕僚を隨へ十六日午前十時十分國務院を訪問、鄭國務總理以下滿洲國閣僚と會見、軍政部顧問太田少將から一時間に亘り滿洲國軍政の實情を聽取した

日滿兩國軍隊の渾然融和が緊要
事變當時を追想して感慨無量

軍事參議官 前關東軍司令官　本庄繁

事變突發以來茲に一年、滿洲の山野到る處日章旗と五色旗とが平和の陽光を浴びて飜つてゐるのを眺める時、排日侮日の暴擧日々に相踵ぎ、就中中村事件の勃發に國民悲激を感じた當時を追憶して感慨無量なるものがある。

帝國自衛の必要上或は奉天、吉林に或は嫩江河畔、遼西方面に將た又哈爾賓頭爭に氷天雪地に風雪を冒し、寡兵能く衆敵を膺懲し、帝國在留民の生命財産を保護し、我が權益を擁護し延いては善良なる滿洲人の安全を確し得たのは固より皇威の然らしむる所とは謂へ、不眠不休の艱苦に係らず我將兵の忠烈勇武にして、獻身殉忍之に耐へ我が同胞の擧國一致の後援支持あり、依つて以て内外未曾有の國步艱難に方り幸にも天佑神助を贏ち得たものと確信する

此間陣歿せる將兵乃至は其の家族には眞に同情に堪へない、且又國民に對しては深く其の熱誠に感謝する次第である

現で滿洲北政權の壓制に喘いだ正純なる滿洲人は、軍閥が攻せられしを好機とし、獨立の旗幟を樹て昭和七年即ち大同元年三月一日、遂に結束して政府獨立を宣言し同月九日執政の就任式を擧行するに至つた、爾來滿洲國の治安の回復には直接我方に協調する所大なる皇軍亦兵匪討伐等に鐵血を注ぎ協力邁進しつゝ、七月末迄に略馬占山軍主力を掃蕩北地方に頽勢して、關勢は茲に一段落を劃することになつた譯である

滿洲國は建國以來官民營々として新國家努力し、中央政府機關も漸く整ひ地方行政亦逐次刷新せられ、建設の意氣漲り來り諸般の域に進みつゝある

滿洲國は我が國策に緊密なる關係あり、其の健全なる發育を圖るは延て帝國の所謂生命線の安全となり、東洋の平和を維す捷徑である、其の內憂外患は即ち我が患であつて、今や事前に之を防止し若くは除去するの準備と覺悟とを必要とする。而して苟も一國建設の事業たる一朝一夕になるものにあらず、不斷の努力を必要とすべく、我が方亦官民一途各機關協合して眞に肉親の關係を以て善隣を圖り、更に一歩自ら進んで依存し來る如く仕向くるの必要がある、就中日滿兩國の軍隊が渾然融和するのは何を措いても緊要である

列眼を以つて大局を判察し、徒に目前の小利を追はず小策を弄せず、且又彼此人情風俗習慣を較量し親和を圖るのが何よりの急務である、徒に皮相の觀察を下して論難し若は之を迷信する嫌の多いのは慨嘆に堪へない

內外の形勢は益々多事多難なるとき、滿洲國の存立は假令とへ歴史的現實の問題である、既に歴史を踏す以上何人と雖一指も染得ないであらう、同時に利害休戚を同じうする皇國就中皇軍の負荷愈よ重きを加へ、緊褌一番を要すること益々大なるを痛感するのである

リ卿報告書の審議に日本の希望を通告
審議は到着六週間後に開始を要求し
日本より意見書送付

【ゼネヴァ十五日發電】聯盟帝國事務局長澤田公使は、十五日事務總長ドラモンド氏に書面にて報告書審議につき、日本代表部の希望を左の如く述べ理事會議長に傳達方を求めた

一、リットン報告書の審議は右報告書到着後六週間經過後に開始す

一、日本政府は其の期間中に報告書に對する意見書を作成し、本國より特派代表をゼネヴァに到着せしめる

特別大演習職員 十六日に御裁可
幕僚長は總長宮殿下

【東京電話】十六日午前九時半、閑院參謀總長宮殿下は參內の上、大演習職員に關し左の如く上奏、御裁可ありたり

北軍司令官	大將	南　次郎
同　參謀長	少將	今井　清
南軍司令官	中將	本庄　繁
同　參謀長	少將	宇佐美興屋
統監部參謀長	中將	眞崎甚三郎
同	少將	西尾　壽造
特務機關長	少將	梅津美治郎
審判官	中將	畑　俊六
	同	牛島　貞雄
	同	吉岡　顯猛
	少將	淺田　禮三
	同	香月　清司
	同	武藤　一彦
	同	池沼　[illegible]

尚統監部幕僚長は總長宮殿下とならせらる

大演習の概要

【東京電話】本年度陸軍特別大演習の仕組は極祕とされてゐるが概要次の如くである

▲十一月九日　南軍は奈良縣南部山方面に北軍は京都市伏見方面に集結、午後統監部より兩軍司令官に一般方略が手交さる

▲十一月十日　午前八時頃より作戰行動開始

▲十一日（第一日）前夜來攻擊の大勢で運動中の兩軍は午前十一時頃奈良平野で遭遇戰の後午後二時休戰、南軍は堺市に退却夜半に至り之を偵知し北軍は猛烈な追擊に入る

▲十二日（第二日）北軍追擊戰行軍は大阪南部方面陣地を占領する南軍に對し總攻擊を加へ、南軍も一擧形勢を挽回すべく猛烈に應戰勝敗決せざるに先立ち午前八時頃演習中止、午後一時より講評

▲十四日　午前大觀兵式午後觀艦式

貴院各派が滿洲視察に
十月二三日頃

【東京電話】正式承認に依り日滿の國交は緊密となると共に、經濟關係も一層緊密となるに依り、貴族院各派は其の將來を重視し、この際適切安寧な對策を樹つべしとし第一に各派代表十名を派遣し、滿洲の實情を視察せしめる事になつた、二十五日までに希望者の申出を求め（[illegible]）十月二三日東京[illegible]滿洲一帶を視察し[illegible]の豫定である

皆さんがお馴染の滿蒙博は明日まで
事變一周年の國民的記念日は是非會場で

今井田總監陞敍

【東京電話】十六日定期敍勳として左の如く御沙汰あつた

朝鮮總督府政務總監　正四位勳二等　今井田清德

敍從三位

世界平和のため列國の承認を望む
滿洲國今後の外交方針

新京にて　三井本社特派員發電

承認第二日目を迎へた新京はけふ十六日も絶好の秋晴れて、余は離京に當り滿洲國外交總長謝介石氏を訪ひ今後の滿洲國の外交方針を問へば同總長は左の如く語つた

滿洲國の今後の外交方針は昨十五日中外に聲明した通りで、日本に對しては議定書の精神に基き邁進するのみである、支那及び列國に對してはあくまで既定方針で進む、この際列國が率先して承認せんことを滿洲國自體のためばかりでなく、延いては世界平和のため望んで已まない、滿洲國としては今後益々國内の安寧と治安維持に努め三千萬國民の安業樂土を實現する覺悟である

事變記念日で匪賊襲來を警戒
滿洲國では萬全を期す

三井本社特派員發電

十四日新京發十五日滿洲國承認の晴れの大役を完了した武藤全權は十六日新京各方面を視察十七日奉天に向發し、十八日の記念日を奉天で迎へる筈、備事變記念日を期して學良便衣の匪賊が斜台して變を起すといふ風聞あり、日滿兩國軍隊は大警戒中である、特に吉長、吉敦線方面は地形上匪賊の跋扈る不便のため、滿洲國では萬全を期してゐる、備吉長、吉敦警備司令官金鼎臣中將を訪問したところ滿洲國も漸く承認された今日では警備の點に遺憾の點あつては滿洲國の信用にも關するので萬全を期してゐると語つた、因みに金中將は新京衛戍司令長を兼ねてゐる

承認日の奉天市内雜觀

【奉天電話】新京國務院で十五日武藤全權と鄭國務總理の間に日滿議定書が締結され調印が終了したとをラヂオによつて報道されるや、各所の日滿民衆は何れも無上の歡喜を面上に漲はしあわたゞしい中にもいひ知れぬ和やかさが看取される、殊に本月は奉天神社の大祭日に當つて居り、全市は國旗を掲揚して今日の記念日をともに祝福し、市中に流れ出した民衆は新聞社から發行した號外を手にとるや、誰からともなく思はず發せられた萬歳の聲に和して時ならぬ萬歳の唱和である、皆の手が鳴ふ、足が踊る、全く湧き返るやうな瞬間だ、一方各新聞社はともに明日の記念號編輯の準備に忙殺されるといふ有様で、奉天は將來の賑ひを呈してゐる

總督が講演會講師に訓示
十七日本府で

既報、金融の自力更生運動に呼びかける經濟作興講演は、いよいよ來る二十二、三日頃から十月初旬にかけ全鮮の果から果へかけて隈なく巡回講演の網が張られるが、その直前宇垣總督は各道の巡回講師を一堂に招集一場の訓示を與へる事となり、十七日午前十時より本府第一會議室で自力更生の講演打合會を開く事となつた。當日は今井田總監も出席、各道知事なきと打合せを遂げ終つて農村振興策に就て山崎延吉氏の講演を聽く筈

辭令【東京電話】

道立醫院醫官　山本武貴

休職鐵道局副參事　橫井時晴

道技師　沼波藏松

同　岸本退治

依願免官（各通）

人

◇有賀殖銀頭取　十六日鐵原管、十七日水利組合を視察し午後一時自動車で金化に赴き同日歸城の筈

◇森島守人氏（奉天總領事代理）十六日九時四十分入城朝鮮ホテル

◇矢野遂男氏（總督官）東上中十六日朝歸任

◇芳賀又三氏（全北內務部長）十六日朝入城朝鮮ホテル

◇川澄清太郎氏（元山府尹）十六日朝入城不知火旅館

◇山本遞信局長　咸南北各地の遞信事務視察を終へ十七日朝歸城

◇今井隆次郎氏（林野調查委員會副參務官）十五日咸鏡南北道へ出張

美眼と健眼 パミール

眼を美しくし眼病を治す二つの效果！

最新優良眼科藥 パミール

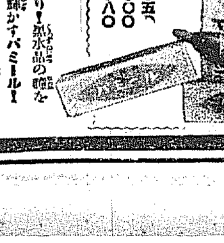
タッタ一滴—眼にさして、しばらくすると—

◇細い眼もパッチリ鈴を張つたやうに美しく

◇濁つた眼もスッキリ冴えて晴やかに

◇美しい眼はいよいよ涼しく、美しく、黑水晶のやうな明眸になります。

眼を美しくするばかりでなくあらゆる眼病に奏效顯著！しみず、痛まず副作用なし！



新案携帶容器入

小瓶…・五〇　中瓶…一・〇〇　大瓶…一・八〇

日本人の誇り！黑水晶の瞳を一層美しく輝かすパミール！日本人の持つ美しさを發揮させ、眼を健やかにする最も進歩した眼科藥パミール！

全國藥店、百貨店にあり

東京本舖 大日本雄辯會講談社商品部（振替東京六六二九）

P—37

社説

滿洲國承認と今後の問題
國民の眞劍なる覺悟を望む

滿洲國承認は既定の事實にして今日承認が完了したことは一の形式が進捗した事に過ぎない、滿洲國を承認すべしといふ事は日本の國是にして日本の輿論であつた、それが彼我の準備完了に依つて正式に法的に承認せられ彼我締約の締結となつたことは改めて申すまでもない、當然の事が當然行はれ當然の歸結に到達した譯である、滿洲國承認に關しては從來日本の態度が躊躇何物かを憚かるやうな風があり、我々國民は政府當局の態度を煮え切らざるものとして聲を大にして論難して來たのである。國際に滿洲國承認は動かすべからざる論斷であるにも拘らず政府當局の方針態度が兎角明瞭を缺いだのは事實である。世の疑惑が動もすれば滿洲國建國の意義をも減殺しやうとしたのである。

◇

その後去る臨時議會に於て齋藤首相と内田外相は交々「滿洲國承認を確認し其の準備を進めてゐる、準備完了次第承認を斷行する」との意を聲明した、之によつて輿論を納得せしむるとは出來たが、然し釋然たらしめるには何等か不足してゐた。一國承認とは如何なるものであるか、準備の内容とは如何なるものであるか、を疑問して來れより推して來して承認の意思があるか、承認するとすればそれが近い將來に行はれるものであるか。それは承認に伴ふてあまりにも大なる犠牲を拂ふべく約束づけられてゐたから、その間に疑惑の念が相當力強く世人の間に抱かれてゐた。滿洲國を承認するといふことは前にも述べた如く一の形式的のものでしかあり得ない、然し乍ら承認後に起り來るであらうところの世界の日本へ對する動きを豫想せざるを得ない、又斯くの如く豫想してかゝるとが、最善の對策を生むのである。國際聯盟の總會は決して日本の好むところでなく、日本の輿論の一部に躊躇があるのは宜しの謂しかねるところである。

◇

滿洲國の因つて來る所は、日本の態度は東亞永遠の平和を確保すべくそれが爲に障害物であつた張學良政權を滿洲より驅逐し代つて生まれたる滿洲國と協調提携して一は人類至高の人道より平和を希求し一は東亞の國難を以て保すべく其の基礎をより一層鞏固ならしめる、これは我建國の精神であつて周圍に現れる形勢の如きは顧みる遑がない、といふのである。隨順し來つた處であるから、列國にも徹底して日本の對滿洲國態度は不拔不動として列國も漸く認容するに至つた、といふ程度のまことに已むを得ない解釋を下して認識してゐる譯であるが、噂に過ぎざるの證左のといはなければならぬ。聯盟の滿洲調査員の報告書の如きも……その内容は未だ詳かではないが、世上傳へらる所のものを綜合して推斷するに、日本の公正なる行動には一擲を敢て顧慮せず、反つて日本の態度を誤り、且つ滿洲國が三千萬民衆の民意自決によつて成立したものであるといふ明かなる現實を無視して滿洲國といふものが滿洲の一角に出來たやうであるが獨立國とは見做し難い、まあ特殊な一地方政權であると斷定を下してゐるらしい。

◇

此の甚だしい誤謬の下に、此の甚だしい獨斷の下に滿洲問題の解決に當らんなどとは思ひ甚だしいものである、しかもこれを根本として來るべき聯盟總會に期待し聯盟を作す如きは之れ思はざるの甚だしいものである。聯盟の態度を云々する以前に日本の認識不足を先づ第一番に是正する必要がある。たとひそれが輿論の一部とはいへ、かゝる誤謬が横行することは許せないのである。又聯盟が日本の滿洲國承認を否認し排斥するのは明かなる行がゝりの紹介に過ぎない、強ひて理由をつけるならば九ヶ國條約に反するとか、殊にやゝ困りはしないが、それは滿洲問題の解決にして成立つものではない、故に聯盟の斯様を問ふとも皆が介するに足らず、との觀もあり、日本に對して到底容認し得る態度には出ないとは今を指つて居るやうであるが、これにしても保なる論調を前提として對外態度を取つて居れば由々敷き結局に陥るは必定である。

◇

われらはあらゆる機能の場合を豫想し、その對策を講じたる後にこそ人事を盡して天命を待つとの襟度が必要であると思ふ、聯盟にして日本に不親切な論調を試みることを許さるるとは認めぬが、國要せらるゝことは決して恐るゝに足らず、警戒すべきは無言の中に行はるゝ經濟的封鎖である、經濟的被壓迫である。十二對一の制裁は日本に光榮ある孤立であり、今後より以上の孤立に陥るとあるも光榮として享受するであらうが、數字的の制裁がなく陣々裡に行はるゝ日本排斥の經濟こそ恐るべきで日本は死力を盡してもかゝる經濟を一掃することに力めねばならない、斯く述べれば此の點を見透かされる嫌ひがないでもないが、滿洲國の建國も日本の生命線も、兩國の前途は經濟的外交に直面すれば容易ならざる難局となる。

◇

われらの敢て言及する所以も此處に在るのである。要するに日本は滿洲國の正式承認に依つて、日本の意思を最も明瞭に表示したのである。日本が承認したことに依つてソ聯が之に追隨するであらうとか諸國中よりも之に倣ふものがあらうとかを思惑として今回の承認に出でたものでないとは勿論で日本は獨自の立場より斷行したのである。今後相踵いで起り來るべき外交々渉に於て政府當局の最善の努力を期待すると共に國民も亦認識を正しくして滿洲問題の正しき解決へ向つて一致協力其の成果を擧げる爲め起たねばならぬ。いふまでもなく滿洲國承認に依つて滿洲問題は解決したるに非ず問題は今後にかゝつてゐるのである。一方滿洲國自體も日本の承認は偶然ならず、久しき經營が今日漸く遂げられたものである。

◇

有史に言つて滿洲國の現狀には勿論未だ物足らぬものがあるけれどもローマは一日にして成らず、去る三月建國せられたばかりの滿洲國に多くを望むことは……、實すに時日を以てせねばなるまい。僅々六七ケ月間に今日の内容を備へたことは一般の豫期した以上の成績である、同國の擧國的努力に對しては敬意を拂ふに吝かではない。要するに日本は滿洲國の承認に依つて多難に直面した、敢然として多難を辭せず立上つたのである。眞摯なる態度が必要であることを我々人も共に胸奥に疊込んで置きたい。

あすは滿洲事變記念日

最も感じたとは平素の訓練の必要

前朝鮮軍司令官　軍事參議官　陸軍大將　林銑十郎

昭和六年の初め頃より、日支の關係は漸次險惡となり、各種の問題が起り出した。其の後も八月に入るに萬寶山事件あり、鮮内に於ける鮮支人衝突事件あり、遂に中村大尉殺害事件に及んで我が國民の憤慨は頗る上にも高揚して茲に民國政府に對して陰惡に抗議する所となつた。然るに民國政府の之が解決に對する態度たるや頗る曖昧で、言を左右にするものがあつたので、一般國民は一層此對支問題に就て愈々關心を持めた頃、直接朝鮮に在つた我々は萬寶山問題や其他鮮人に關する諸種の問題から、民國の態度に對して不快憤慨したことは當然である。併しながら外交の進展から逐次民國側の方が賢明の御處に顧きかけた際事件は有利に進展するものと考へ、直に重大事件が突發するなどゝことは夢にも想はなかつた

昭和六年九月十八日の晩は、丁度丙參謀本部長の建川大將が入城して晩餐を共にして別れた。明は平壤部隊長閣兵に出かけて居る第一行がやつて來るので、龍山に出迎への爲出張したために、其夜の午前二時半頃滿洲軍からの通牒に接したのである。其際事態はどう云ふ風であるか想像はつかんが、兎に角我が兵が支那軍隊から攻撃されて居ると云ふ狀態で、奉天に集めて居るといふ事と一刻も早く朝鮮軍の援助を頼むと云ふ意味の簡單なる電報を受けたに過ぎぬ

元來滿洲に於ける我が守備軍の兵力は、滿洲に在る民國の部隊に較ぶれば其の數に於て論ずるに足らない程少ないことは、平素より熟知して居ることである。若し一度び滿洲で彼我の衝突を惹起すれば、其の結果は非常に重大化する可能性があることは、當然察知する事が出來るので、其の如き場合に於て朝鮮軍が同軍を援助する事は、當然のことであると考へ、直に出動を命じた。而して其の出動を命じた部隊の中には演習に出て居つたり、ある場合の訓練は相當の困難はあつたが、訓練の如きは適當に當つて居つた爲、第一次の出動部隊は其日の午前八時に出發した。自分としてはひたすら此部隊が適時適切に友軍を援助することに努めるや、否や、此際の到着は……

出動停止の命に
不安の念に驅られてひたすら滿洲の形勢如何と固唾を呑む

せめかと多大の考慮と心配とを拂ひ、それのみ懸念して居つたのである。然るに御承知の通り時の政府の方針として、滿洲の事變は擴大を避ける爲、朝鮮軍の出動を止めよとの命令に接した、時既に越し出動部隊は征途に上り後から如何ともすることが出來ず、辛うじて鴨綠江の國境に停止を命じた。併しながら其當時における滿洲の狀態は依然不明であつて、不安に驅らるゝものがあり、加之關東軍からは數次の増援請求に接してゐるゆへ、此出動停止に就ては相當の理由あることゝは承知して居つたけれども、時當我が當の間では、出動部隊が間に合ふかどうかを心配して居つた位だから、停止につき如何なる理由があるか、疑問を懐く一方不安の念に驅られて、ひたすら滿洲の天を望んで形勢如何と固唾をのんで見てゐた狀況である

猶豫はならずと 越境出兵
責を負ふて斷行す

其内滿洲方面の事態は益々進展し、關東軍は各所に優勢なる敵と對抗することとなり、九月二十日午後に至り關東軍から長春方面の情勢を通牒し更に増援を請求して來た。其第一報を受けてより二十一日に至る間六、七回も増援請求に接したが、政府の意圖は之を止めると云ふ譯であるから、獨斷出動することは出來ない。又一方朝鮮軍としては間島方面の治安維持といふことは滿洲の他方面と別の意味において（間島には多數我が同胞が居住する爲）多大の顧慮を拂はねばならない。時々刻々間島に騷擾が起つたりするかを注目して居ると云ふ狀態であつた。此方面の如きは任務として兵を出さねばならぬが、越境をとめられて居るゆへ、たゞ形勢はどう進展するかを注目して居るといふ狀態であつた。間島方面の騷擾に對し同地居留民から屢々出兵を請求して來た。

當時の心境は
到底忘れられぬ

九月二十一日の午前に至りいよいよ關東軍は第二師團の主力を以て吉林方面に前進するに決し南滿洲の警備は全然朝鮮軍の到着に期待する旨を通牒して來た。朝鮮軍は遂に猶豫を許さず吉林に出動する此關東軍の行動は大體に於て案外手安く進捗して、各方面に於ける關東軍の行動が其目的を達成して、僅々數ヶ月の間に張學良政權が滅亡し、茲に三千萬民衆の熱望する滿洲國が出來上つたことは、誠に思ひがけぬ次第であつて、當時の事を繰り返して考へて見ると、其二日間、三日間といふものゝ心境は、決して忘れ得ざるものがある

世の中では滿洲に於ける行動は豫定行動だ、朝鮮軍の出動なども又豫め打合してやつたのだ、とんでもない批評をなしてゐる者があるが、言語道斷と謂はねばならぬ。

吾々は軍事の政策に於て、斯の如き場合に於て犠牲的精神を以て事を處理する事は盛んに論ぜられる所であるが、實際時局の選擇といふ事に就て果して其當を得るや否やは全く分らない、一歩を誤れば取返しのつかぬ事態が起るのであると思ふ。此を惧るゝことなく、我が朝鮮軍の出動の部隊も多數の犠牲を拂ひたれ共幸に萬一の遺憾は無くして、更に後進して皇軍の威武を示して國威を失墜せざりし事は誠に喜ばしく感ずる所である。この上は更に角なく新に出來上つた所の……

間島方面に對してはどうしたかといふと、此方面は滿洲方面と少しく狀況を異にして居る爲、國際上の關係を顧慮して、從來通りの獨立の措置でなく出兵を見合はせるべく考へたから、地方民の切なる希望があつたに拘らず見合はすことゝした

さて其後聞く所によれば越境出兵が、内地に於て一部人士の間に問題となり、之が爲上司に迷惑をかけたといふことを耳にしたのであるが、當時自分の考へでは滿洲に於ける二十萬の同胞並朝鮮軍が如何なる状況に陷るかも知れん危殆一髮の秋であると考へて、内地に於て此出兵といふ事柄が大問題になるといふことなどは全く念頭に置かなかつた。たゞ出動部隊が適時間に合ふて我が同胞の危機を救ひ得ることが出來るかどうかといふことのみ心配してをつた次第である

更に此の事變に就て最も感じたのは……分としては最早躊躇はならぬとの決心を聞いたので、自分としては此時に出動せねば南滿洲一帶に於ける同胞の危急を救ふことが出來ない。此火急の場合上司の命を仰いで居る餘裕はない。そこで自分は責を負ふて斷然出兵するのほかはない、と思つた。

絶えず 實戰に臨む覺悟が必要

孫子に曰く『先事慮事』とある。誰しも事變に對し豫め準備して置くとの事はよく口にするのであつて、平時に於て事を爲すことではないが、いざ事變にぶつかると此にいろ／＼の錯誤を來たすのである。今回の事變に際しても、平素から準備して置けば出來るのであるが、如何に必要であるかを痛切に感じた譯である。今次の事變を回想して見るとに鑑み、主として各部隊の行動は大に迅速に、戰爭に突入し或は北滿に或は遼西に於て微妙なる行動となつて現はれた。一般に平素の訓練が其儘戰時に現はれるものであるから平時に於てよく／＼戰時に於て習慣となつて居らねば戰場に於て咄嗟の實際にあたつて見るとまだ大いに鍛錬の足らざるものがあつた事を感ぜざるを得ない。例へば多數の部隊に於ては豫定以上の時間を要したとか、隣接部隊の連絡が出來なかつたとかいふことを考へて見れば吾々の習慣的の準備が十分であつたと見るの外はない。昔の武士は『外に出づれば七人の敵あり』との考へにより行住坐臥常に之が心を以つて武を錬つて居たと言ふことであるが、此意味でも實戰に臨む心構へを以て平素より有形無形の間に鍛錬するといふことは極めて必要なりと今更ながら痛感する次第である

滿洲國の立派なる成立を祝福して止まぬ次第である

龍山騎兵隊 光州へ

【光州】龍山騎兵第二十八聯隊の騎兵隊一隊が十二日の夕方光州に來て一時間位で出發するので驛頭は光州消防隊をはじめ多數の市民の送迎で同所で行ふ筈

◇株◇米◇

大株短期引跡

大新　六十四圓八（十錢安）
鐘新　九十七圓八（十錢安）
日産　四十四圓四（廿錢高）
東新　百六十九圓四（三十錢安）

各地期米後場止

下關廿二圓五十五錢▲名古屋廿二圓廿二錢▲金澤廿二圓九十錢▲……廿一圓九十三錢▲大阪……三十九錢（一安）

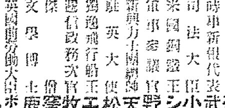
別冊附錄つき十月特大號

雄辯

堂々二百八十八頁の別冊大附錄！

巨人 新人 出世のスタート

見よ！立身出世の要訣この中にあり！
先人に學べ！苦難を突破した眞の人間記錄！之こそ何人も見逃せぬ教典！



文學博士 德富猪一郎氏
時事新報代表 武藤山治氏
司法大臣 小山松吉氏
米國鋼鐵王 シュワップ
軍事參議官 野村吉三郎中將
新興力士團組織 天龍三郎君
駐英大使 松平恒雄氏
獨逸飛行船王 エッケナー博士
遞信政務次官 牧野良三氏
傑僧 窪川旭丈老師
文學博士 鹿子木員信氏
英國前勞働大臣 ボンドフィールド女史
實業家 小林一三氏
帝展審査員 山口蓬春氏
日本女子大學校 井上秀子女史
米國大統領 フーバー
JOAK 松内則三氏
社會教育家 加藤咄堂氏
海軍大將 山本英輔閣下
獨逸大統領 ヒンデンブルグ
法學博士 下村宏氏
商工政務次官 中島知久平氏
英國保守黨首領 ボールドウイン氏
指田靜子中佐
醫學博士 鈴木梅太郎氏
佛國文豪 ロマン・ローラン
世界的舞踊家 ミチオ・イトウ氏
工學博士 山本忠興氏
スキー王 ハンネス・シュナイダー
日田金太郎氏
チエッコ大統領 マサリック博士
彫刻家 安藤照氏
政友會顧問 森恪氏
俳優 早川雪洲氏
世界的名歌手 關屋敏子女史
劇作家 中村吉藏氏
滿洲國參議 熙洽氏
參謀次長 眞崎甚三郎中將
――以上三十八名家――

▲亞細亞を擧げて一城となす…永井柳太郎
（大亞細亞主義を高唱し、日滿兩國民の奮起を促し平和を叫ぶ萬人感動の大獅子吼！）
▲世界は斯く動きつゝあり…米田實
（ローザンヌ會議を中心に各國の排他的經濟政策の動きを示し……大論文！）
▲敬愛する青年諸君…佐藤紅綠
（文壇の大家佐藤先生が文學者としての素質、心得、使命等、文學を愛好する人々へ訴へた名論文。）
▲日本青年の使命…加藤咄堂
▲N市の殺人事件…米村正一
▲カフェー讃美排撃論…生田花世
▲婦人が壇上に立つ場合
▲痩馬の勝利
▲ノック・アウト
▲碧空高く

海洋小說 海豹の如く…賀川豊彦

凱旋將校實戰座談會

世直し大祭 餘興いろ／＼
◇オリンピックの由來 ◇世直し萬歳 ◇世直し都々逸 ◇合切と變り者 ◇世直し大祭り

▲突如軍縮會議に怪雄辯家現る…坂部護郎
▲現内閣を繞る二大政黨の悶え…八瀬不泥
▲外務大臣内田康哉伯…北公治
▲滿洲國の前衛に立つ…駒井德三

隨感隨想
◇書物の珍味…松村武雄 ◇オリンピック選手の魂…田村完二 ◇夜の遊び…秦豊吉 ◇花負け…小川未明 ◇ロイド眼鏡の奇行…堀口九萬一

偉人コント傑作集
（偉人の感激物語、讀んで面白く爲になる傑作集）
▲岩倉右大臣喰違の遭難…松崎松翁 ▲日本の名君…前田曙山 ▲ユーゴーと板垣伯…木村毅 ▲憂國の文人…谷崎精二 ▲呂宋助左衛門…矢田挿雲

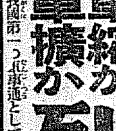
一夕話

オリンピック大決戰記
（新記錄を作つた名選手、運動記錄一覽表、オリンピック村秘談……何人も見よ！）

自力更生實話大會
非常時日本の國民に對する要望…齋藤實
村は斯くして榮えん…佐藤寛次
大童の商店街…高橋敏雄
小賣商人の自救策…倉本長治
全縣一致の自力更生祭…小杉健太郎
（實例）

模範演說例
◇結婚生活と葡萄酒…佐藤功一 ◇滿洲行ルンペンを送るの辭 ◇三上女史の茶話會の席上にて…市川房枝
▲マイケル・ファラデイ苦鬪傳 ▲果物屋の主人は語る（生活戰術） ▲話材教材の選び方活し方

彌次封じの秘訣
（彌次封じにはどうしたらいゝか、斯界の一流大家が研究した體驗談發表！）



平田晉策氏

軍縮か、軍擴か、列國軍備の現狀（平田晉策）
（我國第一の軍事通として有名な平田先生が單に軍事のみならず政治、經濟の一切を……特に細密の筆を揮はれた名文！）

定價七十錢（送料共七錢五厘）
發行 大日本雄辯會講談社 東京本郷（振替東京三九三〇）

REG. TRADE MARK

怖ろしい脫毛季に名醫が推奬する

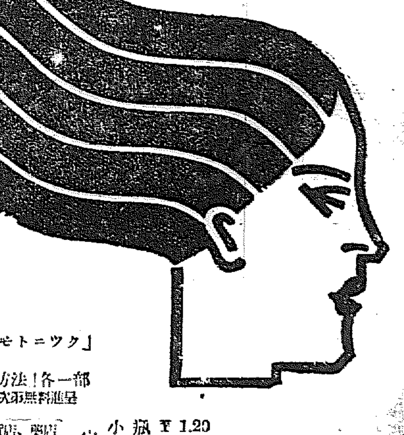
三共のヨウモトニック

特許 生物學的養毛料

ヨウモトニックは毛根をぐつと引締め毛髮を根本的に強くする
◇どんな烈しい病的のフケ拔け毛もピタリと止め◇
◇産後大病後の薄毛も面白い樣に恢復され◇
◇若禿に黑毛を生せしめた幾多の實例があります◇
◇ベーラム代用として御常用になれば、眞に毛髮を發ひ伸ばし◇
艶かな漆黑美を加へる芳香高き最新發明の養毛液であります

入澤達吉先生
岡田和一郎先生
笹川正男先生
中川清先生
諸博士推奬

若禿 フケ止 拔け毛



送呈
美髮の秘訣「毛髮とヨウモトニツク」
中川清博士講述「若ハゲの豫防法」各一部
發賣元へ御申込次第無料進呈

各百貨店、藥店 化粧品店にあり
定價 小瓶￥1.20 大瓶￥2.00 徳用￥5.00

製造元 東京室町 三共株式會社　發賣元 東京室町 泰昌製藥株式會社

南部版　南部地方

滿洲事變の勃發一周年 あすは想ひ出の記念日

全市が一時眞暗闇 防空演習と燈火管制 平壤で記念の催し

【平壤】府では十八日の滿洲事變勃發記念日の催しに關し十四日午後二時から府廳で町里洞長打合會を開き▲十七日午後一時から牡丹臺山公園忠魂碑前にて戰死者の慰靈祭を執行▲同日午前十時半から各學校で軍事講演會を催す▲十八日午後一時より平壤衛戍病院に官民代表者が傷病兵を慰問▲同日午後九時から在鄕軍人、青年訓練所生、道立醫院消防隊及び諸學校生徒參加の上防空演習▲その他軍事講演、滿洲事變寫眞の展覽陳列等について協議し特に十八日午後十時卅分より五分間行はれる全市の燈火管制に際し消燈については各町里で町總代の指揮を受け火災、盜難の豫防等に留意されたいと懇談した

新市街地で慰靈祭を施行することゝなつたがなほ府の行事を調整し滿洲事變に關する認識を一層徹底せしめる計畫である 要塞司令部演習計劃は午前十時一般慰靈祭に引續き春日町山川附近の防護分隊附近より約日に向け觀射記念講演會は同日午後七時半より曙町商業會議所で開催、講演者及講題は未定なるも實戰參加の飛行將校の實戰談ある筈、なほ既報した十月中旬執行される元山神社祭典に際し各團體學校及び小銃射撃大會が催される筈である、又常

高校で開かれる十八日の講演會講演者は咸興憲兵隊長植木大佐演題は『滿州日本として永遠に輝かしめよ』と決まり講演後では生徒の手で紅白の造花を街行く人に賣りその利益金は來月執行される元山神社祭典當日の費に寄附すると

會寧 會寧では記念祭を二日繰り上げ十六日に行ふことになつたが會寧神社大祭終了後忠魂碑前で羅南司令官、會寧邑長、氏子總代の三者立會で午前九時半より慰靈祭施行、軍部側を始め一般官民各團體各學校生徒等參列し參拜

することになつた

光州 邑在鄕軍人分會軍人後援會では十八日を永久に記念すべく十四日午後二時より邑事務所樓上に兩關係者集合種々打合せた結果十八日午前十時より光州神社にて戰死者の慰靈祭を行ふ事に決定した

水原は勇士の遺族慰問

【水原】水原邑の記念催しとしては警察、郡、鄕軍及邑の共同主催で午前八時水原神社へ一般邑民一同參拜、皇軍の武運長久を祈願し、同時刻に九月十八日の事變を想ひ起させる、意味でサイレンを鳴らすことになつてゐる、なほ主催者側一同打連れ、出征中の遺族の家庭を慰問する筈で午後七時半からは公會堂で七十八聯隊附野中佐の記念講演會を開催する

咸興では傷病兵慰問

【咸興】滿洲事變一周年を機とし戰病兵の內科、外科患者慰安のため咸興衛戍病院では十八日午後二時から在咸官民有志を招待し、の豫定で當日雨天の際は廿三日に延期されるて傷病兵慰安會を開くその次第は▲午後一時半から院內觀覽參觀▲午後二時開會の辭▲三十分閉會イ閉會の辭ロ府尹の辭ハ萬歲▲三時半宴席入場▲午後四時閉會

大田の奉公團體 提灯行列を催す 陸軍秘藏の映畫を公開 神社で慰靈祭も行ふ

【大田】十八日滿洲事變一周年記念日大田の行事は左の如く決定した

▲講話・十七日各學校では生徒兒童に對し講話をなし特に注意を喚起せしむ▲活動寫眞・教育總監部及二十師團秘藏映畫公開全二十五卷▲第一回一般邑民十七日午後七時半より於舞鶴館、第二回同時間料理として金九錢▲第三回學生十八日午後一時小學校、普通學校、兒童は三錢他は五錢▲提灯行列・十八日午後七時樂團集合、七時半出發春日町通りを經て大田神社に參拜、同神社前で解散、順序小學校、女學校、第二普通學校、商業學校、第一普校、中學校、商業補習

釜山の模擬戰 勇士に記念品

【釜山】釜山では府內及在鄕軍人會、聯隊區、青年團、學校代表、消防組、在鄕軍人等で種々協議中であつたがよく左の如く決定した▲九月十六日午前十時より龍頭山公園で記念式典擧行、凱旋兵に記念品を贈呈、午後八時開始の提灯行列▲慰靈祭執行▲模擬戰

全州でも模擬市街戰

【全州】十八日は既報の如く在鄕軍人主催で模擬市街戰、分列式及び邑主催の戰死者慰靈祭を行ふ事となつたが計畫の大綱は 市街戰は午前九時半より在鄕軍人分會、消防組、青年訓練所生徒、高等普通學校生徒、刑務所看守參加し市街戰の後多佳山を挟んで分列式を行ひ、引續き午前十一時二十分より慰靈祭を擧行する順序になつてゐる

分列式同日午後一時より南廣場で安田大尉指揮にて在鄕軍人青年訓練、各中等學校、少年團參加▲同日午後六時より公會堂にて映畫と講演、講師第四十旅團長筒井少將、陸軍少佐

凱旋勇士の慰安會 群山の催し

【群山】群山府及在鄕軍人分會、國防研究會等が聯合して催しものにつき協議を遂げた結果當日は午後五時から軍事に出征した凱旋兵士を招待し慰安會を開催し同七時半から府會議場上で盛大なる戰役の將士慰靈會を催し同八時からは各寺院のサイレンを初め一齊に打鳴し、三分間默禱し當時を偲び滿蒙問題に對する關心を深める筈である

各地の軍事講演會

鎭南浦 十六日の滿洲事變勃發記念日を迎へ鎭南浦府では此の日を有意義に送るべく飛行隊中少佐を招き同日午後七時公會堂で『滿洲事變に於ける飛行隊の活躍』と題する軍事講演會を開催することになつてゐる

海州 海州では來る十八日滿洲事變勃發一周年記念日に左の如く邑內各所規上で名士の講演があり在鄕軍人各中等學校及初等學校では九月十八日記念講演會を開催する豫定である▲時局に關する國民の覺悟 黃海道知事▲日本精神▲滿洲事變の教訓 佐伯陸軍少將

集約栽培で棉花を增殖 二千五百萬斤をめざし 慶北で徹底的獎勵

【大邱】慶北道では棉花の增殖計畫に伴ひ徹底的に棉作を奬勵することになつたが本年から改めた適地集約栽培主義で本年度植付面積一萬六千町步を基準に年々一千町步づゝ栽培面積を增加させ昭和十六年度には少くとも栽培面積二萬五千町步生產收穫二千五百萬斤に到達せしめる計畫である

も光州邑社町某氏に係はる頭及私文書僞造行使、林檎は郡へ送付した

慶南農村に自力更生デー 生活改善をめざし 毎月一回づゝ開く

【釜山】慶南道當局では不況打開自力更生の目的のもとに大々的農村運動を開始する準備をすゝめてゐたが愈よ來る十月一日を自力更生デーと決定し道內各地に於ける郡廳、面、警察署、學校その他の社會團體及び機關を總動員し各府郡邑面の公職者及び學校職員と提携し大々的運動に着手する事に內定した實行方法は十月一日を第一回とし爾後毎月一日を自力更生デーとして左の事項を勵行する筈

▲早起▲家庭の勞働勵行と休日短縮▲色衣着用奬勵▲冠婚葬祭の冗費廢止▲形式的儀禮の改善▲燃料節約▲禁酒禁煙▲更生デーの勤勞貯金▲時間勵行▲共同植林▲ゴム靴廢止▲貯蓄勵行

自作農の創定 將來を疑惑視 慶南二百戶の割當て決り 各方面に注目さる

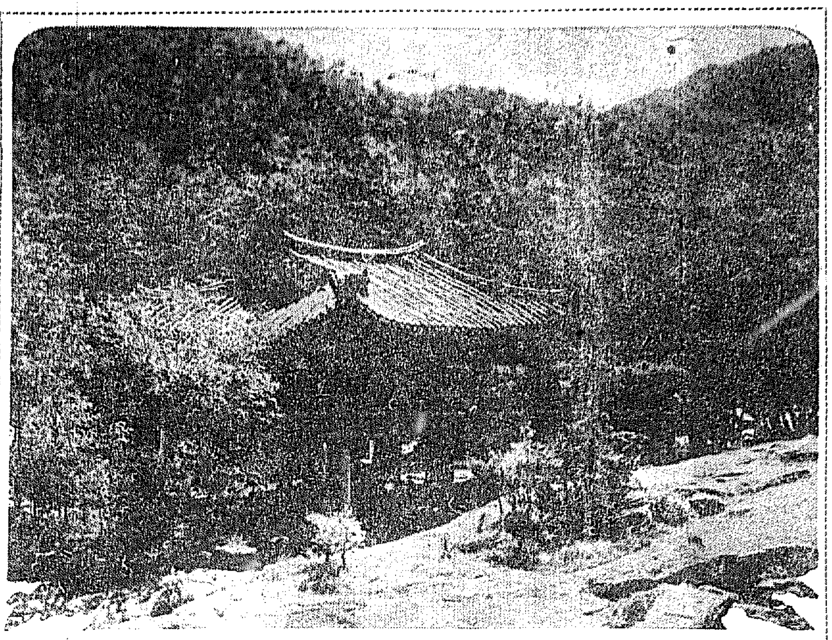
【釜山】設定しつゝある小農保護のため慶南で本年より設定することに決定した五十戶步自作農の實現は過般の臨時道會議で認承を得たので慶南二百戶の割當を左の如く各郡に分けて割當てることになつた

▲昌原八▲山清九▲南海四▲固城八▲巨濟一五▲東萊一〇▲梁山七▲昌寧一三▲宜寧八▲咸陽八▲河東八▲泗川一四▲統營八▲陝川一〇▲密陽一八▲咸安一一▲晉州一一▲合計二〇〇

なほ自作農の創定に關しては朝鮮農村が資本化する傾向の下に土地兼併の傾勢にある際時代の風潮に逆行する施設として幾多の疑惑に包まれ各方面より深甚なる興味と注意をもつて注目されてゐる

慶南の秋（4）

德祐山東湖亭



東湖亭は德裕山を飾る八潭八亭の一、記に曰く東湖亭は往昔東湖先生遺址の所で北隅倍遁址に取る亭であつたものである、同樓に上つて錦川を臨めば碧潭にして河中に大なる大磐石が横はり大鼈の甲羅を浮べたるが如く甲上能く數百人を載せるに足り應日巖、鶉齋巖の名がある、傍に配するに玉の如き清冽の水があり、更に記者には白樺、ベリア、ハンノキ、オノオレ、カンバ等の茂つた樹木が多く附近には拜月亭、居然亭等の名勝があつて名利に超俗とした儒林の先賢が無爲の自然に憧がれた樣が心ゆくばかり想像される風景である、尖端生活に倦怠した近代人にとつては是非共知らねばならぬ東洋趣味の風雅さがあると共に背景をつくる林相の自然美には風景畫家コローの繪に髣髴たる情景がある

× × ×

墓戀の一山齒龜 留置場で絶食 手のつけられぬ色魔 警官を手古摺らす

【木浦】府內竹洞町某なる男は同町許某方の人妻金任女に暴行を加へあまつさへ去月十三日午前三時頃同町金某方の下女崔某にも暴行せんとしたが果さず同樓の目的を果さんとした事實判明、木浦署に引致され取調べを受けてゐるが同人は犯行を否認し遂には『死ぬ死ぬ』とばかり連呼して十一日朝より三度の食事もとらないので係官も放つて置けず十四日金房と相談して、おだてたりすかしたりしたがこれも駄目、係官は他の留置人と協力、無理やりに少量の水を飲ましたので漸く生きてゐた同人もやゝ小康を得たかたちである

大邱の自轉車ドロ

【大邱】大邱署では十四日午後八時頃から一齊に自轉車泥の取締を行つたが當時元町入口に立番中一人の無燈火乘用者を發見誰何

匿名投書で面長の横領發覺 羅州署の取調終り 書類を光州へ送局

【光州】匿名投書により羅州署の取調べを受けてゐた羅州郡多侍面伏岩里面長林某（五二）同面書記某の横領事件は取調べ終了、書類を光州檢事局へ送つた

琴湖江に女の死體 投身自殺か

【大邱】十四日午前八時頃大邱府外八達洞附近琴湖江堤を通行中の男が橋下約一間の河中に女の溺死體が浮かんでゐるのを發見したと屆出で大邱署では直に係官急行し檢死を行つた結果推定年齡二十五歳位で川の縁にゴム靴が脱ぎ捨てゝあつたところから推して自殺は確實なものらしく目下身元調査中である

三人組の泥棒 木浦で倉庫破り 眞海蘿を失敬して贓品を空家に隠す

【木浦】十三日午前一時半頃竹洞町七番地某の倉庫に侵入、眞海蘿一百二十斤（價格約六十圓）を失敬した三人組の怪漢、贓品を空家に隱匿し竹洞附近を徘徊中を木浦署員に逮捕されたが府內北橋洞一七九金千洙（二三）同所某（二三）といひ犯行は否認しつゝあるが目下取調べ中

家庭の不和から放火

【大邱】慶北義城郡多仁面中栗洞李某（五〇）は數年前から家庭が不和で妻と離婚しようとしてゐたが本年四月二十四日早朝九時頃妻と口論したことから口論の末火を放ち同日午後九時頃自宅に放火したことが發覺し取調べを受けてゐる

自動車に足を轢かる

【永登浦】邑內京畔町某の給仕張相吉（二〇）が十四日午後零時半頃自轉車で堂山里より道路より出てきたところ三叉路で永登浦方面より生豚搬載のトラックに衝突して足を轢かれ自轉車もメチャ／＼に壞れ京城セブランス病院に入院したが全治約二週間

全北辭令

任道屬 芳山 億二

任郡屬 錦山郡庶務係主任を命ず 道屬 坂本 秀雄

任郡屬 扶安郡庶務係主任を命ず 道屬 森川 孝雄

任郡屬 任實郡在勤を命ず 郡屬 山田 喜次郎

任道屬 內務部產業課勤務を命ず 郡屬 今井 吉郁

任道屬 內務部農務課勤務を命ず 郡屬 杉山 虎雄

任道屬 內務部地方課勤務を命ず 郡屬 上條 新一郎

井邑郡庶務係主任を命ず 郡屬 河崎 幸人

南原郡庶務係主任を命ず 郡屬 松永 英

長水郡庶務係主任を命ず 郡屬 石田 會一

任實郡庶務係主任を命ず 道屬 崔村 繁

內務部學務課勤務を命ず 郡屬 山口 照吉

任道屬 內務部地方課勤務を命ず 陸軍三等主計正八位 門脇 六郎

任郡屬 高敞郡在勤 草野 位

任郡屬 沃溝郡在勤 西村 逸雄

任郡屬 益山郡在勤 許 洪 碩

任郡屬 錦山郡在勤 郡屬 張 政毅

依願免本官

各學校で軍事講演會

【平壤】滿洲事變記念のため府內の中等學校以上の各學校では軍隊から講師の派遣を受け十七日何れも各校で軍事講演會を催すこととなつた、講師及び講演時刻は左の如くである

▲午前八時半偕行社▲平壤師範學校、武久少佐▲師範學校、平田少佐▲平壤中學、長野少佐▲平壤高普、平壤商業、宮松少佐▲崇實專門、村山中尉▲女子高普、田中中尉▲崇實校、小澤大尉＝二校の分は一校へ生徒を集合せしむ

▲午前十時半偕行社▲崇實中學、武久少佐▲崇義、平田少佐▲正義高普、長野少佐▲光成高普、田中中尉▲崇仁商業、小澤大尉

飛行隊では慰靈祭 出動記念日に

【平壤】平壤飛行第六聯隊では今回の滿洲事變に同隊が出動した日である九月十九日を卜し午前十時から同聯隊の名譽の戰死者故花澤航空兵少佐以下六勇士の慰靈祭を執行、同十一時から慰靈飛行を行ひ更に遺骨一同に對し銃後の援護に對する感謝の意を表することゝなつた慰靈祭は同隊飛行機格納庫前に大天幕内に祭壇を設け神佛兩式に依つて執行されるがこの慰靈祭には一般有志者からの花輪供花等を喜んで受けると

府民への公開軍事講演

【平壤】府主催一般府民への公開の軍事講演は左の如く開催されることゝなつた

▲十八日午後兩時、白善行記念館で師團司令部中佐、白井大尉▲同日午後七時半公會堂で平南知事、勝尾府尹

勇士の慰靈祭 元山と會寧

元山 府では滿洲上海各地で帝國の權益擁護及び日僑の生命財產保護のため犧牲となつた軍人軍屬その他關係者の英靈に對し慰靈追悼の意を表するため同日午前十時より春日町

慶北の儒林大會 儒道振興會 改善を圖る

【大邱】慶北道では過般開かれた郡守會議に儒林振興に關し種々協議の結果相當重要な議題となつたゝめ儒林の實情を聽取する必要あり二十日午前十時から慶北道會議室で各地の儒林代表を招集し儒林大會を開くこととなつた

親の金を拐帯家出 天安で取押ふ

【大田】大田春日町二丁目某（一〇）は親の金六十圓を窃取持出し十五日大田驛下り一八〇五列車で京城方面に逃亡ひしたが保護願により天安驛頭に取押へられた

全北の野球豫選 朝鮮神宮競技 組合せ決る

【全州】朝鮮神宮競技に出場野球チーム全北豫選は既報の如く十七八日の兩日全州高普球場で擧行されることになり十五日午後四時道廳で組合せ抽籤を行つたが次の如く決定した

▲十七日全州軍＝群山軍＝押川軍不戰勝▲八日決勝戰なほ兩日とも午後二時半開始である

平壤の卓球選手

【平壤】府體育協會では本年の朝鮮神宮競技卓球大會平南代表選手を左の如く推薦した

主將烏居俊（安東）安政柱（平醫生）朴宗淵（光成高普）羅錫一（府出）金永融（光成高普）張濟燦（府出）羅加津彦（平醫生）李龍三（光成高普）＝以上四氏

大邱の野球チーム

【大邱】來月中旬京城で開催される第八回朝鮮神宮競技大會の野球戰に出場する大邱チームは體育協會の推薦になるオール大邱と大邱商業の二組であるが、兩チーム共目下猛練習を續けてゐる

咸北の弓道選手

【羅南】朝鮮神宮競技に出場すべき弓道咸北代表は左の通り決定した 羅田（羅南）豫野（羅南）後藤（羅南）寺原（城津）補缺、宇田、早田、金、住田

羅中の陸技

【羅南】羅南公立中學校では來る二十四日午前八時半より同校運動場で第八回陸上競技大會を開催、特種競技には軍隊をはじめ、一般中等學校、小學校、一般希望者の參加もあり、盛況を豫想されてゐる

南浦老童野球 10—9 實業辛勝 對官廳軍

【鎭南浦】官廳團對實業團老童野球試合は十三日、公設グランドで開催、一般球狂と兩軍團員の熱援の中に午後五時試合開始何れも共目ざまし、活躍を續け殊に官廳チーム鈴木、小泉の他掛實業チーム山口、深田の好守は現役を凌ぐものあり大接戰の末十對九で實業軍辛勝した

柳京勝つ 18—14 平壤老童野球

【平壤】平壤老童野球大會柳京對江東の決勝は十五日午後四時五十分から公設グランドに柳京軍の先攻、球審松井、壘審渡部両氏で開始、岡部府尹、鶴山軍事課長、太島鐵道事務所長外何れも劣らぬ大選手の面目で技術相伯仲る大接戰を見せ遂に十八對十四で柳京軍が同七時閉戰した

江東 井桁 木島 深堀 伯 丸山 ／ 岡田 太田 木村 ／ 四九五六二一二七八

柳京 四谷田 部 木 野 井 友原 ・ 堀

平北の陸技

【新義州】第五回平北陸上競技選手權大會は十一日新義州高普校庭で擧行されたが棒高飛に於いて優勝者が三メートル一〇で一等となり同大會の新記錄を出した朝鮮神宮競技出場選手はこの入賞者中から協議で推薦決定する筈である

群山の運動場 落成記念に市民運動會

【群山】府公設グラウンドは目下地均し工事中で來月中旬頃までに竣成の豫定であるが面積は六千二百五十坪あり府では竣成と同時に諸團體聯合の第一回市民大運動會開催の計畫の下に來る十五、六日頃諸團體の代表及び有志と協議する筈である

清鐵對朝窒 野球戰 十八日擧行

【清津】來る十八日（日曜）興南朝鮮窒素肥料野球團を招聘して當清鐵チームが決戰を交ふべく目下交渉中で交渉成立すれば本大會最初の一大決戰でファンは期待してゐる

東鮮學生相撲大會 春川農校主催

【春川】春川公立農業學校主催の第三回東鮮學生相撲大會は來る二十五日同校相撲場で擧行されるが、同體育會では優勝旗を、個人優勝者には賞品を授與すること、なほ同校では目下準備に忙しく、揃つて參加することを希望してゐる

各地の庭球大會

海州 黃海道體育協會では十八日午前九時より海州公立高等普通學校コートで開催する豫定

全州 井邑體育協會では來る廿五日午前九時より農學校コートで個人庭球大會を擧行する

群山 同業實業の朝鮮社では恒例の第九回全鮮庭球大會を廿三日（秋季皇靈祭）午前十時から群山府營構內コートで開催することになつたが希望者は同社宛至急申込まれたしと

裡里 裡里の庭球界は本春體協より分離したが各官廳銀行會社等で中々盛んになりコートも十數ケ所に出來たので來る十九、二十の兩日全裡里の優勝カップ爭奪大會を開くことになつた

木浦乘馬倶樂部

【木浦】ポニー（濟州馬）五十頭を購入して設立された木浦乘馬倶樂部は時宜に適したものとして知識階級の歡迎を受け會員既に百名を突破しあらゆる層の運動を網羅しつゝある盛況であるが、十五日よりは新に會員外への貸馬を始める事になり、馬術の普及に乘り出した

大鐵軍大邱へ遠征

【大田】大田鐵道野球團は來る十八日擧行の大邱體育協會主催南鮮野球大會に招聘され全大邱、釜山鐵道、大田鐵道のリーグ戰に出場することとなつた

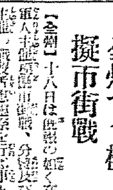
鎭南浦の體育デー 盛大に催す

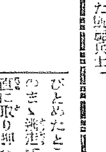
【鎭南浦】十月一日の體育デーを控へ府體協では十二日府內各公私立學校々長會を開き左の如き實施事項を決議した▲立看板を顯要箇所に立てること▲體育デー宣傳ビラ三千枚を府內各所に撒布すること▲各學校では校長より一般生徒に體育デーに關する趣旨を說明し周知徹底せしむること▲十月三日午前十時公設運動場で府內中、小學校五年生以上千七百七十二名の參加をもとめ綜合體操を行ふこと

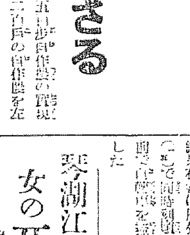
海州高女の庭球猛練習

【海州】海州公立高女庭球選手は來る十月一日の本社主催の庭球大會に出場することに決定目下猛練習を續けてゐる

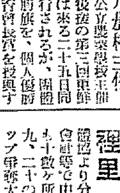
キッコーリウ醬油 野田醬油株式會社朝鮮出張所

月やくとまりの手當

月やくとまり食欲進まず氣分惡るくお困りの方に少しも害なく確認する良藥あり 服藥機用するアイマイな無効藥に迷つて手當の好時期を遅らせてはなりません先づ失敗せぬ爲に正しい藥の用ひ方は何卒すぐお手紙で御申越し下さい委しい藥の說明書を無代で御送り致します
大阪市生野町保育園 電話 三〇〇番 辻野莊園

藤澤の喀血止力強製器製劑
ドロムボゲンジブ
喀血
喀血の手當
一、まづ絶對安靜にする
一、神經をおちつかせて
一、トロムボゲン錠二個
一、一日三回頓服に用ふ
內服用錠劑（一〇錠入）（三〇錠入）（五〇錠入）（一〇〇錠入）

【喀血の原因と治療法】（申込次第進呈）
●他に皮下注射用・內服用液劑及粉末・局布用粉末あり
T19 株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

最高級 機械 膨脹 物殼 五分間

責任附
元賣發製造 平瀨鐵工所 大阪市港區三軒家

醫學博士 衣笠 茂 衣笠產婦人科 京城南大門通四ノ六九（米倉町停留所斜向） 電本2123

壯年及老年期の保健と 高血壓者の常用劑として アニマザ

服用し易く、每食後一二錠の內服にて足り長きに亙り連用するも副作用を伴はない。血管の彈力性を恢復し、心臟を保護し、血壓を生理的安全度に保ち、精力及び活動力の早期減退を防止する
東京・大阪 田邊商店

金 地金 高價買入 清 金
株式會社 京城德力 京城府明治町 電話本局一五七・二九三・二八八八

北部版
北鮮地方

咸北初年度の自作農創定決る
各郡を通じて卅戸　豫算は三萬三千圓

【羅南】朝鮮農村振興の重要項目の一つに掲げられてある自作農の創定に關しては、咸北道は他の諸道に比し、比較的小作農が少く、從つてこの問題に關する限り[illegible]において考慮すべきことは既報の通りであるが、一般的に自作農創定の大策に順應するため[illegible]自作農を創定すべく、既に初年度三萬三千圓の豫算を[illegible]各郡に割當てられるかを問題として殘されてあつたが、大體左の通り割當の決定を見た
鏡城郡三戸、明川郡三戸、吉州郡三戸、城津郡三戸、富寧郡三戸、穩城郡三戸、慶源郡三戸、慶興郡三戸、會寧郡三戸、茂山郡三戸、計三十戸
この割當は特別事情の生ぜざる限り最後年度まで變更を見ることがないであらう、なほ創定自作農の決定は先づ面において人選をなし更に郡で詮衡して最後の道の裁斷に俟つものと見られ[illegible]らこの詮衡が資產側に偏倚なきを期するものゝ如くである

森林の開發
咸南は百三十町歩　一切の陣容を整ふ

【咸興】十五日一切の陣容を整へた北鮮開拓事業中森林開發施設の概要、咸南北、平北の三道にわたる三百十六町歩の開拓面積に對し咸南は三水、甲山、長津、豐山の四郡で百三十町歩即ち總面積の大割をしむる關係上今回の[illegible]による增員
▲本府の山林事務官外三十二名
▲營林署の二百七名▲道廳の三十三名▲合計二百七十二名
の內咸南には道廳に對し監督技手二名、指導手二十名、惠山營林署に五十四名、新設營林署に三十二名、咸興營林署に三名合計百十一名の大增員を見るにいたりいよ\\本格的活動が開始される

清津陳情員
道廳に報告

【清津】清津の上京委員をはじめ[illegible]の委員は打ち揃つて十三日咸北道廳に富永知事、西崎內務部長を訪問し陳情經過を報告かたがた今後の後援を希望して退出した

大製煉所の計畫
興南附近に出現か
關水知事謎の視察

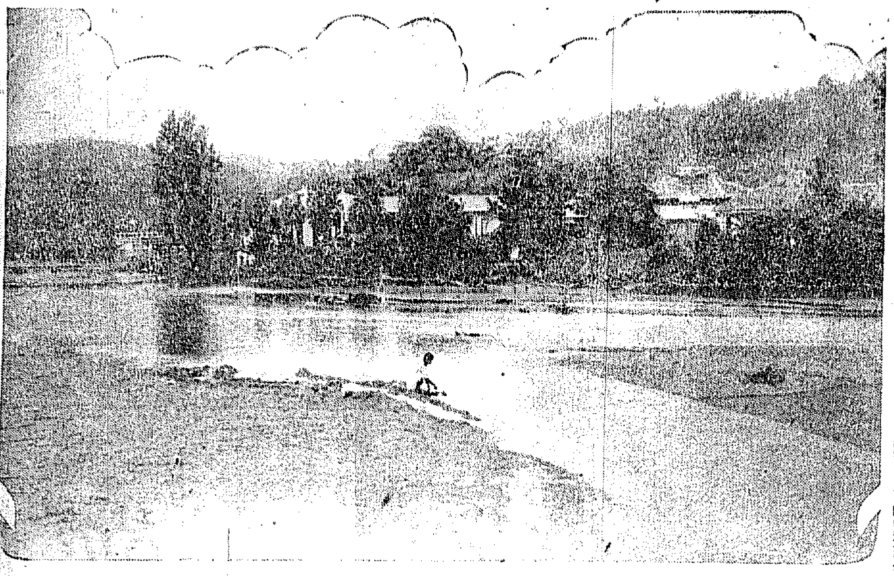
【咸興】一部既報＝咸鏡南道當局が明日を約する大製煉所の出現說は[illegible]口を緘してゐるため恐らく山師筋すれど噂さへ飛び出すと迄[illegible]興したが十四日關水知事は[illegible]の談によれば[illegible]は知らず興南附近に建設の計畫あるは確からしくそれかあらぬか關

大頭山の掘鑿放水
院水川合併
陳情で陳情

【咸興】院水川の[illegible]地面一帶は[illegible]により耕地數千町歩を荒され[illegible]數萬人の生活を脅かされるので[illegible]路線の[illegible]甲山[illegible]五百二十名の連署で陳情した、即ち十四日は[illegible]大面から[illegible]の[illegible]による被害緩和のため
▲院水川支流を本流に合併せしめること
▲大頭山後頭延長五十二間、幅百五十間の低地を掘鑿し院水川放水を直通せしむること
の二項を陳情し[illegible]の名に於て陳情して來た

惠山線の測量隊
現場へ乘込む

【咸興】十四日龍山を出發した惠山線大下トンネル南後及び[illegible]隧道の測量隊[illegible]兩氏外十三名は十二月上旬まで[illegible]地域の測量を終る筈である[illegible]トンネルの工事[illegible]


湯の街の秋――松禾温泉

國境の秋を飾る
咸北產馬品評會
產馬の逸物を網羅して　華々しく慶源に蓋開け

【慶源】朝鮮半島に其の優秀を誇る咸北の秋を飾る國境[illegible]品評會の[illegible]には[illegible]が滿ちてゐる[illegible]のアーチ頭は[illegible]

奇怪な男
窃かに侵入　慶源で網へ

【慶源】[illegible]

咸興の舊府廳舍
簡易ホテルに

【咸興】信田[illegible]咸興府舊廳舍に[illegible]ホテルに改造することになつた[illegible]

咸南の穀物協會
存置に決定

【咸興】[illegible]

思惑連の廻れ右
―土地から建築へ―
お蔭で木材暴騰　終端港景氣新風景

【羅津】終端港決定で思惑通り當てた連中は儲けた金の使ひ道に困つたといふ譯でもあるまいが、住宅其他で[illegible]思惑は[illegible]

七郡酒類品評會
錦上花を添へて開く
―慶源空前の賑ひ

【慶源】咸北七郡酒類品評會[illegible]

會長の式辭

[illegible]

結婚詐欺
金持を装ひ　散々借倒す

【咸興】[illegible]

スリの化けの皮
貯金通帳で剝ぎ取らる

【咸興】十三日午後一時四十五分咸南[illegible]

荷主懇談會

羅南　羅南驛の第一回荷主懇談會は十四日午後一時より[illegible]
清津　清津驛主催荷主懇談會は來る十九日午後一時より清津[illegible]クラブで開催

定員超過で俄然大混戰
全然豫想を裏切る
元山商議の逐鹿戰

【元山】ゴールに近づいた元山商議選擧戰は[illegible]

清津府のお臺所に大きな暗影を投ず
終端港の當はずれから　府有地の處分もできぬ
府當局頭痛に病む

【清津】終端港決定と共に異常な[illegible]

清津の防疫陣
漁撈も禁じ　注射を勵行

【清津】[illegible]

西瓜の試作に成功
大喜びの咸州普校生

【咸興】咸南の[illegible]農業學校で試作した西瓜畑の收穫[illegible]

穩城豐利間軌道敷設を終る
停車場新築を急ぎ　十一月に營業開始

【穩城】[illegible]

各湾水產打合せ會
咸南の提議

【咸興】[illegible]

會寧の秋祭

【會寧】[illegible]

新米の走り
元山へ出廻

【元山】十四日朝鮮[illegible]

咸南の職業教育
學務課長の視察感想談

【咸興】去る七日以來一週間北部[illegible]

鏡城公普の上棟式

【羅南】咸北鏡城公立普通學校の改築工事は[illegible]十三日上棟式を行つた

特務艦元山へ

【元山】[illegible]

元山神社の餅搗

【元山】[illegible]

遞信局長慶源へ

【慶源】[illegible]

城津郡事務檢閲

【城津】[illegible]

人の動き

▲[illegible]
▲[illegible]
▲西崎咸北內務部長　十四日雄基へ
▲堀江光美氏（西湖津出張所長）
▲北村咸北道產業課長
▲長岡大佐（朝鮮軍[illegible]）
▲長谷川京之助氏（日刊大阪通信西鮮支局長）
▲山地平南財務部長　十五日龍岡郡へ出張
▲尾島大每京城支局長　十五日平壤視察
▲芳賀內務部長　十五日京城へ
▲[illegible]
▲五島誠助氏（釜山米取引所理事）
▲上杉古太郎氏（釜山府[illegible]）

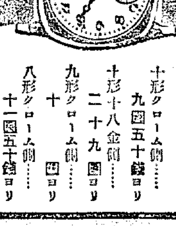
株式會社 大澤商會 京城支店
京城本町一丁目

國產時計
セイコー
景品附特賣開始

九月一日より全國時計店にて
一齊に特賣開始！

品質優良なる精工舍製腕時計及懷中時計が愈其聲價を高め來つた事は是偏に皆樣の絕大なる御後援と國產品御愛用の賜と深く感謝に堪へない次第であります。
此御厚志に報ゆる爲弊舍は今回「セイコー」腕時計を始め、高級精工舍「ナルダン型」「ライト」及鐵道用懷中時計等の景品附特賣を開始致します。
何卒倍舊の御用命賜度伏して御願申上ます。

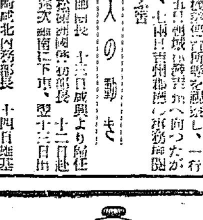
東京本所太平町四丁目
合資會社 精工舍

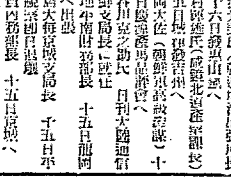


○三味胴型丸文セイコー
十形クローム側……九圓五十錢ヨリ
十形十八金側……二十九圓ヨリ
九形クローム側……十圓ヨリ
八形クローム側……十一圓五十錢ヨリ
八形十八金側……二十六圓五十錢ヨリ

特賣規定
○特賣品　優良國產精工舍製「セイコー」腕時計、高級精工舍「ナルダン型」「ライト」及鐵道用懷中時計　總數五萬個限り
○抽籤券　特賣品一個毎に抽籤券一枚添附致します
○當籤發表　昭和八年一月十五日　東京日日新聞及大阪朝日新聞紙上に發表致します

景品內譯
特等　懷中時計（精工舍製ナルダン型 プラチナ側 定價百四十五圓）　二十五本
一等　懷中時計（精工舍製ナルダン型 十八金側 定價八十九圓）　五十本
二等　蓄音器（精工舍製自動停止器付 三光號ポータブル 定價五十圓）　百五十本
三等　寶函（精工舍製小型寶函 オルゴール入 定價十五圓）　四百本
四等　机上置時計（精工舍製旅行用置時計 定價四圓八十錢）　千五百本
五等　置時計（精工舍製花形小形目覺時計 定價八十錢）　五萬個
景品總額　金拾壹萬八千七百七拾五圓也（空籤なし）


セイコーパリー型


セイコー長楕型彫付

○セイコー腕時計（丸型）
十形クローム側……八圓五十錢ヨリ
同　十八金側……二十五圓ヨリ
九形クローム側……九圓ヨリ
同　十八金側……二十四圓ヨリ
八形クローム側……十圓五十錢ヨリ
同　十八金側……二十三圓ヨリ
同　プラチナ側……三十五圓ヨリ

○八形長樽型彫付セイコー
クローム側……十二圓二十錢ヨリ

精工舍「ナルダン型」
クローム側……四十圓ヨリ
十八金側……八十九圓ヨリ
プラチナ側……百四十五圓ヨリ

精工舍「ライト」
クローム側……十九圓ヨリ
十八金側……六十七圓ヨリ

詳細は最寄の時計店にてお問ひ合せ下さい

精工舍ナルダン型

文學の十字路

彼はニヒリストか

笠圖かんご

（三）

かやうな狀態で明治大正の文學は過ぎて來たが、之を一面又から言ふことも出來るのである。それは明治大正の文學が、翻案西洋小說の木田獨歩のやうに、人生とは何ぞやといふロシア文學の險へ惱んでゐたとすれば、今の文學はドイツのマルキシズムをとつて機械打破を叫ぶロシア文學の險へ惱んでゐるのだ。

だがとにかくも、今の日本の現狀は資本主義が極度に發展した特殊な經濟組織が、日常の生活において、とにかくこの苦しみからのがれたいと望み、すぐにでも絶望的の理智によつてその苦しさから一寸でもいゝ逃れたいと願つてゐるのである。之は過渡期だから無理からんことだと言ふかも知れないが、又それだからこそ、かうした時期はかうした正に理想の文學を生んで新興プロレタリア文學として生れて來たのであるが、これでは、結局理知を破壊するのに忙しくて情意に拘泥する暇がないため、いゝ文學は決して生れては來ないのである。日本は結局經濟的な理智に勝つた時でないとどうもいゝ文學は生れないのである。

この點で今日本に勢力を保つゝあるプロレタリア文學を見る時、勞働の現狀は面白いと思ふし、又片岡鐵兵の現狀も、この間の迷ひを充分に物語つてゐると思ふのである。

勞働が此度、此日の獄中生活を經へて用で來て何を言つてゐる。

明治大正文學は日夏耿之介や正宗白鳥が言つてゐるやうに、淋しい文學である。それは何處かで、なにによつてか、おそらく會テンポの社會狀態によつてであらう『ぼくは日本人の文學的素質がやせてゐるとはけつして思はぬ』たゞまなくひつぱたかれて眠いつぱいの草をくへないさきに、さき〳〵へまかりたてられたやせ馬の行列――明治大正の文學はまつたく非常に馬車のやうにやせてゐると言つて、やせ馬は腰をすゑて大いに食はねばならない、プロレタリア文學も同じやうに、やせ馬だから陰一路知識を食ふ必要があるとも言つてゐるが、勞働が食はうとする食は何であらうか。

紙に描かれた物の理智を融合の微妙な變化で、つぎから次へと知るのにあくせくして、情意を顧みる暇がなかつたから、今日の食はうとしてゐるのはその情意ではあるまいか。

個うした情理智が日本人の情意と融合し、出來ることなら、情意が理智に勝つて、大きな文學なり作品なりが出來るであらうかと、さうなる途を希はうとしてゐるのではあるまいか。片意地なるプロ派から脫退したのも、かうしたところに理由するのではないか。

いや、さうあつて欲しいのである。しかし今の日本が辨の苦しい時代に、ぶち込まれて、結局へ、工場へ田園へと追ひやられ、苦しい苦しいで働いて、しつかりした情意なしにその辨の苦しさから逃れたいと土台に、どん〳〵理智を輸入するばかりで、もと〳〵日本人は日本人の血をもつてをり、理智よりも自然の人間性より生れる血族民族であると言ふ點から生れる情意に富い民族であることを內省しない現狀日本であつたに果していゝ文學が生れるであらうか。

今の現狀がまだ惱いさうした內省を顧みてゐない際で、今の日本文學は、或はただに行つてゐるのもあれば、右に行つてゐるのもあり、今來た道をまつすぐに進んでゐるのもあり、それが今の日本人にサイ〳〵ともてはやされてゐるのであるから、彼は今その十字路に立つてゐるのである。

だが、彼は今の現では、こつそりペンをとるから、かうした惱みをもつのだが、ペンを捨てゝ、腕で立とうとすればかうした惱みはないのだらうに（終）

—七・九・十三—

鬘の研究（下）

松田青風氏談

◇次に『女形の鬘』に移りませう　先づ女形の鬘の大別すれば『中剃』と『地鬘』とに大別され、『丸鬘』は台金に『羽二重』を入れて額を丸く出したもので主として時代物に用ひ『地鬘』とは『羽二重』を用ひず地の髪の額、つまり鬘を地毛の用ひて世話物に用ひます　女形のかつらは勤める役者の年齡および其の役々の風格と好みによつて立役よりは一層自由であります。例へば舊劍の玉手御前を演るにしても歌右衞門は『丸鬘』で演り、梅幸は『下げ下地』彈五郎は『前山』をかけたなどが一例です　『貴の丸鬘』もの、殿を例外して見ますと『吹輪』は時姫のたぐひ、姫の如き大時代の姫に『丸鬘』は白浪、松王屋敷の千代『消し島田』は寺子屋の千代『島田くづし』は白浪、松王屋敷の千代、『消し島田』は石川村のお園『羽二重』、椎の木下川の『文金』は道行のお輕、木下川堤のかさね其の外御守殿に使ひます。次に羽二重の丸鬘ものについて言ふと『丸鬘』は御殿物の奧方女房一切『結び鬘』は八重、お十等で御承知のもの『島田』は上方狂言の娘形お姫等に用ひます『カラの消し島田』は國る御殿の腰元、娘、女房、傾城、遊女等の頭に用ひ其の役々によつて『上品な娘に『消し島田』が選びます『三つ輪』はお富、『頭の子』に一名『吹輪』ともいつて江戸の大衆小說に盛んに活躍する島で、すが芝居では世話風、喜劇の茶汲見娘のおとみ等に使ひます『おばこ』『お蘭』は粋な女房役に『兩輪』は上方のお家さんの髷に用ひますこの外『割鹿の子』、『鹿の子』、下げ髪に『御殿のさげ髪』『羽二重の根を取つたさげ髪』『鬘の根を取つたさげ髪』『御殿のさげ髪』などがあります◇次に『地鬘もの』ですがこれは世話物の髷、勿論生え際は羽二重であります、此の名稱を擧げて見ると先づ『丸鬘』世話女房一切『文金風』上品な娘に『中剃島田』町家娘『結び髷』町娘『唐人髷』町家の娘、半玉に『蝶々髷』子守、藝妓の髷に『つぶし島田』半村は『しのぶ島田』をかけます『島田くづし』は略式の女房、丸髷でもないといふ時『おばこ』これは略式の女房に用ひます。『鹿の子』は茶屋の女中仲居などです『と云ふ鶺鴒髷』があります、荷に『きさんじ』などといふ變つたものの中に『馬の尻尾』といふ鶺鴒の結んである形から出た名で役々によつて結び方に一寸した口傳があります。四號と併へすが糸を掛て賤女や近江のお兼、『一つ家』の老婆又お辻、累御前、お『馬の尻尾』は三浦之助の母、嫁おどしの姑、いばら等に使ひます。『前髪を切つて兩方へわつたもの』を『とさか』と呼びます『とさかの鬘の下髪』は瀧夜叉、蜘蛛の傾城『とさかのそそきさまし』は政岡お富『とさかの男髷』は股野五郎、『とさかの男の尻尾』は鷲のかつらと前で見れば『とさか』『といふものもお判りと思ひますまだ〳〵申上げれば際限なくかつらの數も千以上にのぼつてゐますが餘り長くなりますので此の一端を御紹介するに止めて置きます歌舞伎趣味の方々は此の後御觀劇の際にも『鬘』に御注意を拂つて御覽になれば一層興味も深いことであらうと存じます

珍らしい野外オペラ

散樂客を入れて五千名に達した世界的聲樂家の伊孝が接するところが出來たといふのでしかし遠く海外から呼び寄せた人氣でフンテーゾ『テーフラシシ』演出中の野外オペラ【伯林電通九月十日着信】最近伯林近郊に設けられた野外オペラは大人氣で、遠く海外から見物の人が押寄せる

京日俳壇

特別懸賞課題 當選句發表

★—盛んな應募句の數

選者の言葉　亞浪生

投稿數の可成りに多かつたことを欣ぶ。不徒の投句は稍く我が喜な努めて多からしむることを念ずる。多ければ自ら佳作數の作品も多きを加へて來る、斯くて詮衆の稱せる鷄宿の佛道に一道の生氣を注ぎ、俳興の機運を開拓することゝならう。

△

『虫』の課題に關し、数多の時期が夏季たりしことにも因るのであらうか『夏の虫』を取り扱ふた作の相當見出されたことは季語としての『虫』の意識を觀つてゐるものであり、作者の爲めこれを惜まねばならない。『虫』は當然秋の虫であり、鳴虫として秋季に屬するそれを指すのである。

△

一二三等の三句に限るものとして、佳作五句の外になほ十餘句の選外佳作を得たことを非に欣びとする。これを機會に一層の精進を望みたい。物質生活、經濟生活が苦艱を加ふれば加ふるほど、諸君は精神生活の擴充による生命の安住を希ふべきではあるまいか。かくてこそ俳句作の意識も加重される。

課題「雲の峰」「虫」　臼田亞浪選

一等（本社銀メダル並に選者の半折）　京城府井町一の一三六　松尾秀春

石垣の穴にかそけし晝の虫

評　素直な觀照、素直な表現、かそかな虫のいのちが人間のいのちに通ふ靜けさ深さがある

二等（本社銀メダル並に選者の短冊）　平北龍川郡內中面水利組合內　崔靜水

頭の甕の水こと〳〵と鳴る雲の峰

評　暑さを耐へての水運び、立ちそゝる坊主雲、歩くにつれてこと〳〵鳴る水の音、そこに微妙な響きがある

三等（同）　京城通義洞東亞社宅　藤吉陽水

ものの蔓虫のとほそに捲きすがれ

評　萵でもあらう戶の面にからんだ蔓ものゝ葉も枯れ〳〵にすがれたわびしさ虫の音も眠れ〳〵に哀れをそゝる

四等（本社銅メダル）　京城府岡崎町七　西村公鳳

背のいちめん水みちてゐる雲の峰

五等（同）　平北龍川郡內中面　安部照子

草さわぐ吹かれ虫の音おとろふる

佳作（五句）

京城　安田黎雨　夕餉苦顔戀に來てそとつるみ

鐵原　福山天籟　蟲鳴くや鏡に立てる顔白く

京城　近藤一翁　虫が鳴く草むらあかり住みつきし

平北　安部ひさし　虫の聲雨降る頃へ灯一線

咸陽　櫻井梧桐　伏覩のふとかも遠の虫の聲

選外佳作（十一句）

平北　田口峰水　虫の聲月面輪に濃しすぶりが

京城　西村梅子　てらてらと花包ふ艶雲やけて

京城　三宅冷花　鷄の背に月の影して雨の虫

京城　山田佐久　蟲啼くや月に座したる行きざるく

滿洲　森井正天　雲の峰嘶み合ふ波に暮れかゝり

京城　佐村三筋　雲の峰林苑の水の淀み深み

仁川　岸本貝楼　欠伸の涙頰に博ける虫の聲（病床）

新幕　篠原理　夜霧にはしら虫の音の遠りたつ

新幕　伊東晴風　草しんと月のわたれり虫鳴いて

京日歌壇

特別募集短歌

選外佳作發表

京城　道元博　桐の葉の雨音きいてしみ〳〵とひたろ湯殿に湯氣もれり

平壤　村井弘耕　わからなく別れてかへる道のべの雨にうたるゝ瀬百合の花

京城　西村信夫　就めぐりめぐり上れる坂道にともしびつ一つたえず見ゆるも

同　平野忠一　紅白の百日紅立てつゝ夏の夜を點晦の潜しめなほしつゝ

平北　池堂學人　露下りし夏の草野をすべり來て庭木を歩む朝のそよかぜ

同　崔金洙　前面のアカシヤに風そよらしすこしゆれるが目に止りたり

滿洲　威城小子　緣の植木の青葉そよがせて曉の風に吹きめぐり居り

京城　御園村秋風　人去りて燈の消されたるデパートの屋上高く虫鳴き鼓ふ

同　英田彩風　こゝまでは手ぜらも來らすこの山のまひる靜かに蟬のなくなり

鳥山　藤田蕉竹　夕立の霽れて涼しき山の路牛おひにつゝ蟬ぐ鳴きく

仁川　久保えみ子　八月の照る日にかげに白みたり道山肌に動く雲影

龍山　三宅京子　草深き庭園の正午のしづけさに日まはり一本日に輝けり

京城　三宅一村　はろ〳〵と向つ山際月落ちて虫のまたゝきしげき夜かな

學藝だより

◇子規忌句會開催　日時來る九月十九日（月曜）午後六時　場所南山東本願寺　會員子規忌三句（午後八時締切）會費金三十錢（當日受附揚）一般の出席を歡迎

新刊紹介

◎姙娠と創世（高橋運）本書は姙娠調節の必要を説き其方法を一般的に平易なものに質實なる青年男女に必讀を進める五十錢（東京市神田區錦町三丁目二二龍日書房發行）

◎將棋研究陣初の歩みから初段まで（大村遜正等）棋界の先覺者故村越先生の遺稿を八段木村先生が改訂增補されたもので定跡の各發存に木村先生の對局に現名人關根先生花田先生の手合棋譜が掲載されてあり全く他書で見られない特徴がある。本書に依つて學べば如何なる初心でも相當進んだ棋力の方でも上達容易人段の棋品となることが出來る將棋愛に是非御一讀を乞ふ。一圓五十錢（東京市神田區小川町四一泰文館發行）

◎圍碁研究手ほどきから初段まで（東京圍碁研究會編）本書は本技の起原、碁器の用語より初め定石布石の方法對局の實戰の秘訣等に至る迄あらゆる要點を擧げ且つ圖を以て之を挿む如何なる初心者と雖も上達する樣に出來る我が圍碁中の自習書である、一讀をおすゝめする、一圓五十錢（東京市神田區小川町四一泰文館發行）

今日の新刊

（郵便局調査調）

邦文部　思潮北道（[illegible]）（第二卷第八號）若木康雄▲救育思潮（第二號）高田邦彥▲平天教報（第二十八號）加藤咲恒▲朝鮮財務（第十卷第十號）神田宗次郎▲京仁（第一號）中村辰雄▲背原（八月號）▲會報（八）初谷秀雄▲[illegible]▲谷川[illegible]▲東亞資料[illegible]▲其[illegible]

諺文部　映畫時代（八月號）朴[illegible]▲星（第六十二號）▲乾坤（八月號）▲東光[illegible]▲邦文部　藝娼と滿洲を觀る▲シナリ（第一號）小山[illegible]▲普通學校國語讀本詳解（卷八）▲普通學校理科詳解（第四學年後編）▲朝鮮スポーツ（第一卷第二號）▲金融組合（九月號）▲[illegible]（第八十八號）▲あかつき▲[illegible]▲諺文部　農民生活（九月號）▲曾報（第十四卷第[illegible]號）▲朝鮮農民▲東光（第八十五號）▲新女性（九月號）▲朝鮮行政（第二十四號）▲會報（第九回）▲新[illegible]▲婦人▲[illegible]

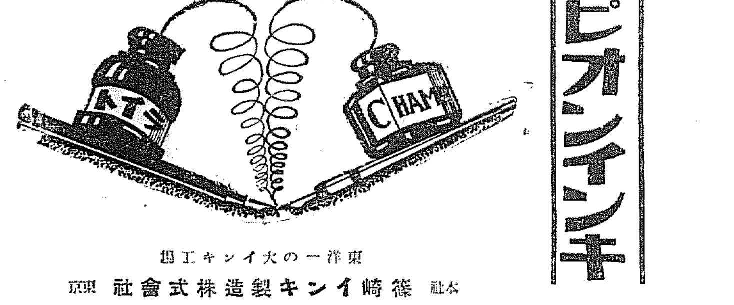
祝新興滿蒙博覽會

東京支社扱

チャムピオンインキ

ライトインキ

どこの机の上にもあるインキ!! どこの市街や村でも一番賣れてゐるインキ!!

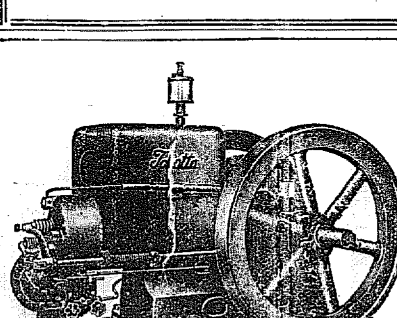


東洋一の大インキ工場

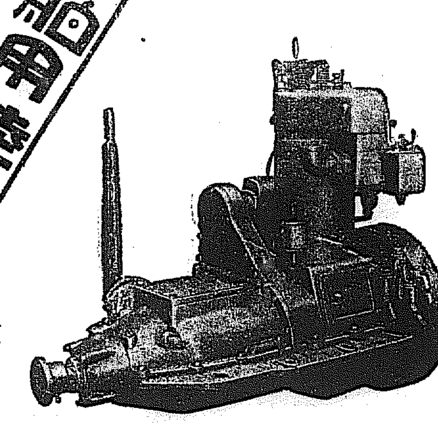
本社　篠崎インキ製造株式會社　東京

トバタ 發動機 船用陸用

陸用　一馬力半ヨリ十馬力迄各種　揚水ポンプ　二吋ヨリ八吋迄各種



船用　一馬力半ヨリ十五馬力迄各種



一手販賣店　三菱商事株式會社機械部及各地代理店並ニ出張所

資生堂 齒磨

齒磨の質そのものが專賣特許

それは！ 清掃・殺菌 快味・經濟 が揃つて滿點だからです

二十五錢 十錢

東京銀座　資生堂

西鮮空の旅

二百二十キロは無事に飛んだとはいへどげ、半島の秋特有の西風強く、西部一帯の空はどんよりした薄曇り、十六日朝新義州を發したフォッカー機は灰色の空を千メートルの高度を保つて東へ／＼と飛んだ、菅飛行士のすぐれた腕前のせゐか機は少しも搖れない、鴨川を左に見て鴨上を飛ぶ、十五分にして下界に見ゆる大河、清川江だ、河水西朝鮮に注ぐ右手に島嶼がある、河口一帯の眺め、島嶼らしきもの、點々として帆船が浮かぶ、この邊り機上から見た西鮮の絶景の一つであらう＝河野特派員＝

新町の墮胎事件 四名遂に檢事局へ

玉家の女將や娼妓、仲居等 事件は茲に一段落

我社が逸早く報道した府内新町一帯遊廓業玉家の抱へ娼妓公也事小崎ハルノ(こ)を中心とする墮胎事件は、去る十二日から本町署谷山、木内、鈴木、多田各刑事の大活動により、十三日に至つて關係者一連の逮捕を示し、同夜同廓の女小崎ハルノ、同じく玉家の女將長野ヨシ、同仲居宮崎ムメ、同中浦留キ、ロの四名は身柄を拘束され、十四日には紫垣醫院長紫垣幹夫氏(假名)の召喚をみるにいたり事件はことに重大性を帶ぶるにいたつた、本町署では、この事件の眞相を探るため各關係者は總員徹宵して取調べた結果、小崎ハルノ、並に長野ヨシはあくまで墮胎の事實を否認したが、仲居宮崎に中浦留の兩女が昨年八月中旬素人墮胎を試みたが未遂に終つたと陳述した事から端を發し、小崎ハルノは死體見分證の證言上紫垣醫師には内診をうけて居らず、同人の妊娠は極力他に洩れることをさけ隱蔽してゐた事實が判明するにいたり、昨年九月初旬における死體見分證はこの未遂行爲からよつて來たとの結論を得るに及んで、本町署は完鍵づき府來應司法係務警部は夜を徹して關係書類に急いでゐたが十六日正午にいたり遂に、十七日送局の運びとなつて居たが突如日程を繰上げて十六日午後四時玉家の女將長野は墮胎教唆罪、小崎は墮胎罪、仲居の中浦及び宮崎は墮胎幇助罪の罪名をそれ／＼書類とともに身柄は檢事局に送られた、なほ紫垣醫師＝假名＝は何等取調べを受けてゐる

紫垣醫師 嫌疑晴れる

幇助した某醫師は 行方不明指名手配

玉家の娼妓公也こと小崎ハルノの墮胎事件擬疑とともに身柄を拘へられ嫌疑されてゐた府内長谷川町紫垣幹夫氏(＝假名＝)は十三日召喚留置と共にその嫌疑は一層深まり、殊に十六日午後四時送局に送局された四名疑者の陳述が統一されず、區々となつてゐた結果、同醫師は頗る不利な立場にあつたが、その後本町署の取調べ進展につれ同氏は昨年の九月以前において公也を診察してをらず、同醫師がこれにあたつてゐた事が明瞭となり、殊に事件の當夜は同醫師は死體見出證擬關係に赴いてゐたことが判明するにいたり、こゝに紫垣醫師と事件の連絡は全然無關係だつた事が判然するにいたつた、死體見分の當局への屆出は當局醫師とゝもに現場に居た醫師藤井某(本年一月頃死亡)に依頼してをり當局に屆けてゐるものと信じてゐたが藤井某が屆け出を怠つてゐたことが漸く判明したと同醫師は陳述してゐる、當局としては墮胎の嫌疑は一切晴れるも、屆出遲延の點に不渡を揃き來た身柄を釋放せず尚も取調べはつゞけられてゐる、一方同ハッセに向つて診察した醫師藤井は目下行方不明で府内各地に指名手配をなした

無罪と信じる 玉家の家人語る

四名疑者の送局がもたらして玉家を訪へば物悲しげに家人は
私どもはあくまで無罪と信じてゐます、檢察がどのやうな陳述をなしたかはしりませんが、檢事局では必ずや青天白日となることを固く信じて疑ひません
とて多く語るをさけてゐた

電報二重奏 娘さん歸る

夫が駈落の一芝居

娘が死んだといふ電報を受けとつたと思つたらそれから數時間後には死んだ娘から『秘密の事情がある委細文』との電報を受け取り、何が何だかさつぱりわけが判らなくなつた兩親の娘の父、府内西四軒町一五三番地白鳥九藏のもとに十六日朝同廓の娘はひよつくりハルビンから一人で歸つて來た結果何故こんなとんちんかんな電報二重奏を奏でたかといふ眞相が判明した同廓の娘白鳥が去る八月夫であるハルビン道外北化街北胡同院長李領用の下に歸つてみると四月の間夫の李領用はハルビン街でその飾宅と賭博を誇るヴァンプ金軍とかいふ四十年増の女とすつかり仲となつてをり、しかも白鳥が歸つて來たと見るや二人は哀れ、賭博をなした、その間に李領用は白鳥を物置なハルビンに賣り飛ばさうとにするのは賣りに可賣さうだと思つたのか、娘が死んだといふ電報を打つて白鳥の兩親からハルビンに娘を引き取りに來る相にとの計畫だつたのだ、それを知つた白鳥は死んだなどとは滅相もないといふのでさつそく打電したわけで、そして置き去りにされたハルビンを一人旅立つて來た十六日午前七時京城に歸つて來たといふのである、そして悄然夫と情婦は草わけしても捜し當てゝやるとくやし涙を流してゐた
ところで面白いのは鐘路署からハルビン警察に打電した經緯の問合はせに對して十六日朝『同迎の娘もその夫の李も行方不明』といふ返事が來た

最新の設備成る 貸室合計五十室 (下)

アパート商賣は儲からぬもの 家主は變人の變人

粒

々辛苦、努力の結晶である大アパートに一家をあけて引越して來た上原氏は早速自らアパートに彩雲莊と名づけた、昭和園の高臺に聳ゆる四階建の高層にふさはしい名前であるが、そのマークはOKと讀むといふ『彩雲莊は島邦OK』のミソださうだ、このミソは他に澤山ある、まづ通天閣と稱する屋上一間四面に余るオランダ式の水揚用風車が動いてゐる、これは府内にタッタ一ツしかない珍しいもので、風車の眞下にある井戸水を屋上のタンクまで風力を利用して

問

頭にポンプで引揚げるのだが、此處の井戸水は附近の朝鮮部落民から藥水と頌ばれる良質の水なのでタンクを充した殘りは附近住民に頒つと上原氏はいつてゐる

×－×－×

間の貸室は全部で五十室、三疊、四疊半の獨身用一室が月十五圓から十六圓、四疊半と六疊に炊事場と一坪の玄關付の夫婦用が二十五圓から二十七圓まで、別に八疊のものもある、オンドル式のものもある、部屋はすべて樂にとつて一般の家よりゆとりがあり、二十五圓以上

風

の貸室には洋服ダンス、本棚、食卓、兼用の大鏡が設備され、炊事場にはガス、水道付で流しの大きな水槽は板を入れると洗ひ流し場や洗面場となり、板をはずすと深い洗濯用になる便利なものだ、なほこの室には裏にポーチがついてゐる

×－×－×

呂は男子用共同浴場と婦人用の二つがあり、男子用の大きいのには上原氏側案のオンドルが浴室の下一面に通つてゐるが『ポカ／＼と尻まで暖かくなるのは離る氣持のよいものです』と上原氏はまたミソを並べた、婦人用の方は夜間だけ家庭湯とし、所用のため遅く歸宅して汚い共同風呂に入れない人のために提供することになつてゐる

但し共同風呂は無料だが、家庭湯は實費を受けるといふ、別にアパート全館のため玄關の傍に共同應接室が設けられ、簡單な用事の來訪者とこゝで應接し、また四階には共同娯樂室が提供されてゐる、地階には食堂、賣店が設備され、市中と變らぬ値段で應ずる豫定ださうだ

×－×－×

五

ヶ年間、生活費の剩餘を投じて世間の嘲笑を外に遂に大アパートを獨力經營した上原さんは『最初は夜もオチ／＼眠れぬほど設計に苦心しましたが、自分の頭で割り出したものが尨大な風貌となつて現はれたときだん／＼引きずられるやうに今日に到つたのです』と謙遜し『しかし世間の人が出鱈目などをその儘に陳情して隨分中傷されたこともありますが、最初出願のときお前の作つたブロックを土藏とするならよろしいと許可をうけてゐますし、床から壁にかけて全部不燃性の材料で固めてゐますのでどんな建物よりガッチリしてゐることは確信して居ります』といふ、なんでも警察からいろ／＼な陳情に從つて專門家を連れて再三再四檢査に來たが、上原さんはその度に床を掘り下げても内部の構造に危險のないことを説明したさうだ、その原因は彼が建築に素人だといふことに基づいてゐるが素人ながら十ヶ年も經驗があり、殊にブロックの製造は誰も得意とするところで、この方面の技術には相當の自信を持つてゐる、工費坪當り約百四十圓で、他の専門家に作らせるより一坪二、三十圓は得してゐるが、この金を銀行に預金すれば結局利子だけ儲けることゝなり『アパート業も努力の割合に金儲けにはなりませんナ』と上原さんは謙遜してみたが、自分の好みで家を建てゝ喜んでゐるのがこの變人の變人たるところであらう
＝寫眞は同アパートの全景＝

大逆事件の特別公判終了

判決云渡は月末頃

【東京電話】公判は六分にして傍聽禁止となつた櫻田門外大逆事件の被告李奉昌(こ)にかゝる大逆の特別裁判は十六日午前より引續き非公開のまゝ午後一時再開、和仁裁判長より被告の罪狀の訊問あつた後、矢追檢事の論告、林檢事總長の求刑あつた模樣だが午後三時十分一先づ休憩、次いで辯論となり朝鮮總督府辯護士立つて被告のため四十分に亙り辯論、山口自昌辯護士よりも同樣辯論あり、さしもの大事件と謳はれた大逆犯人の公判も午後五時無事閉廷した、此の公判中自己の罪狀の恐ろしさに慄へてゐた犯人は終始頭を垂れ何等の動搖もなく手に持つた珠數をちやんと膝の上に揃へ全く神妙であつた、百數十名の憲兵も何事もなく公判終了したのでほつとして安堵の色を浮かべてゐる、(判決言渡しは來月末又は來月初めとなる見込み

十六夜の月照る 漢江へ美人身投げ

家庭苦から死へ―若き人妻 勇敢な少年に救はる

十六日午後七時頃漢江人道橋の眞中から十六夜の月青く輝ける漢江めがけて身を躍らし投身自殺を圖つた年若い朝鮮婦人があつた、折よく河下を走つてゐたモーターボートからこれを見付け川眞田ボート部屋人全龍七(こ)君がボートを引戻して女の襟を掴んで引上げんとしたが、容易に持ち上らぬので勇敢にも着物まゝ河中に飛び込んで救ひあげ、河岸のボート部に運んで應急手當を加へた結果、蘇生一命を取止めることが出來た、女は府外高陽郡龍江面孔德里崔昌植(ユ)、崔周千(こ)の妻で急を聞いて現場にかけつけた實兄龍山警察署勤務の呉馬河俊(こ)の話により彼女が死を選ぶに至つた理由は舌き觀相師の固習と迷信と、そして結婚相手に對する認識不足とがこの悲劇を生んだことが判つた

美貌が祟り

因襲と迷信から 結婚の道を誤る

彼の女は近所でも評判の美人であつたが、嫁ぐ前或る易者に見て貰つた處女が餘りに美しいので結婚すれば再婚でなければ早死すると言はれ、以來彼の女の母親は固くこれを信じ、彼の女が結婚前相愛し合つた婦人があつたにもかゝはらず昨年十一月無理に現在の夫崔昌植(こ)の家に嫁しづけられたが、結婚前先妻の子供は一人といはれてゐたのに行つて見ると三人の子供があり、しかも一人は半身不隨の不具者であつた、併し彼の女は從順に仕へてゐたが、姑から非常に苛酷なので去る六月頃一度實家に逃げて歸つたが、再び夫が迎ひに來るので再び連れ戻られ來命たい家庭に味氣ない日を送りつゝも女は夜に苦惱をおし隱して仕へて來たが十六日朝ソトしたことから姑にひどく虐待されたので、遂に

實兄は語る

妹が投身自殺したとの知らせを受けて急遽現場に駆付けた實兄呉馬河俊君は、生命は取止めたとの醫師の診斷に喜びながら左の如く語つた
妹は頑ましい女で、今考へれば自分も惡かつたので、全く先方に欺かれたのです、今後は妹のため十分考へてやらねばなりません

七人も助けた 少年全龍七君

川眞田の主人語る

現場を目撃してゐた川眞田ボート倶樂部の主人は一命を救つた全君を顧み乍ら左の如く語つた
私も呆氣に取られて見て居りました、十六夜の月が良いので二、三の友人と河岸の涼み台の椅子で世間話してゐましたが、全君がモーターを運轉して川下から上つて來る、橋の中央に白衣の婦人が何か行つたり來たりしてゐましたが、ボートが橋下を通り抜けて一丁位上つた時その婦人は突如身を踊らせて投身しました、スハ一大事と思つた時には全君のボートが進航して來て勇敢にも小さい體で救ひ上げました、全君はこの夏中で七人の命を救つて當局から表彰されてゐますが貢直な少年で水に對しては老練な大人も及ばない程でないものです
と感心しきつてゐた

ミシガンに 早稻田雪辱

【東京電話】ミシガン對早稻田二回戰は午後三時より神宮球場に於て、岡村、横澤審判の下に開始、結局九對五で早稻田勝ち五回戰 スコア

ミシガン	0 1 0 0 0 4 [illegible] 0 1	5
早稻田	0 0 4 0 5 [illegible] 0 1 1	9

二度までも附屬地を襲撃

我軍包圍して狹擊

【大連十六日發電】今朝撫順炭坑を襲擊した匪賊は、わが附屬地の各官公署、鐵道附屬地等を襲はんとしわが守備隊と衝突、午前三時四十分頃に至り漸く退却を開始したので我方はこの退路を絕ち包圍の態勢に出たため、賊は死もの狂ひで又々附屬地に逆襲を企てゝ來た、わが守備隊は更に附近の警戒中であるが、なほこの衝突で賊は多數の死傷を出した模樣である

電信電話切斷 線路も取外す

【大連十六日發電】撫順を襲擊した匪賊は奉天撫順間の電信電話を切斷し、鐵道を爆破して上り線の軌道は五十米ばかり外されてあつたが、午前七時十五分これが運轉のため撫順守備隊に阻まれ修理班が現場に急行した

撫順炭坑に 匪賊襲來す

採炭所長等四名殺さる

【奉天十六日發電】今朝匪賊の一部隊は撫順を襲擊し來りわが方左の損害を被つた
死者 採炭所長以下男女四名
負傷 男女二名

滿洲事變一周年 記念時局講演會

十七八日府内各所で擧行

十七日は午後七時半より、十八日は午後一時より府内各所に於て行はれる事變記念時局講演會の講師及び演題は次の如く決定したが、一般の來聽を希望してゐる

九月十七日(土)

▲公會堂
未定 池田清
時局と滿洲 韓相龍
多難なる時局に直面して

▲鍾路普通學校
未定 櫛淵四郎介
正氣時放光 兒玉少將
過去一年の回顧 篠田治策
▲龍山小學校
滿洲の現狀に就て 關鎭六郎
滿洲國は安樂鄉 趙性根
國防と國民に就て 宮澤少將
朝鮮精神の原理 池野大尉
東洋の平和 石森久彌
日本精神の發揚 朴榮喆
▲櫻井小學校 谷多喜磨
未定 上内彥策
滿洲の追憶 前田昇
鼎々諸及チ、ハルの實戰に就て 金大尉
未定 鮮于鎬
▲淸溪普通學校
滿洲國承認と兩國民の提携 岩永清
時局一周年の回顧と希望 尹大尉
未定 朴劉鳳
王道正義の樹立と際涯持久 渡邊信治

九月十八日(日)

▲日出小學校
滿洲事變一年を顧みて 界佐少將
世界の大勢と東洋民族の覺醒 韓萬熙
未定 松本誠
我邦の國防は世界平和の因 孫鋼臨
▲元町小學校
北大營の戰鬪に就て 内藤大佐
滿洲事變と帝國の話題 中尾龍夫
滿洲問題に對する國民自覺の第三期 柴田昇
▲於義洞普通學校
滿洲社會の認識 稻葉岩吉
滿洲國の現代に就て 尹大尉
未定 曹秉相
非常時局と國民の覺悟 肥塚正太

天晴れ南部選手
南部選手と許婚の久子孃を廻る人々をモデルに、愛と感激と涙に綴る大活躍の平凡な描いた名小説、全國ファンが大熱狂の富士十月號

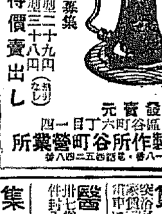
ベビーゴルフ 秋の競技會

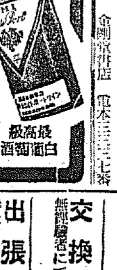
ホンニ・ベビー・ゴルフ・コースでは來る二十三、四、五の三日間に買り飼コースでベビー・ゴルフ大會を擧行することになつた入賞十五等まで、番外五名まで、會費なく普通のゲーム代で何人でも自由に參加出來る

オソノ胃腸藥
健康への道
毎朝ラヂオ體操
毎食後オソノ胃腸藥一錠
.20 .50 1.00 2.00

外交時報
時局特輯 九月中旬號 定價五十錢
滿洲事變一年……半澤玉城
滿洲國承認問題……蠟山政道
滿洲自由國論……直海善三
滿洲事件一周年……稻原勝治
日支紛爭と聯盟……泉哲
蘇聯邦と滿洲問題……花岡止郎
滿洲關係の一展望……富士辰馬
滿洲國協和會管見……岸田英治
米國の對日封鎖論……清澤洌
樞密院と外政……高橋清吾
太平洋問題……川原次吉郎
オッタワ會議成果……坂本義孝
蘇國五年計畫檢討……林群喜
ボ、パ兩國の紛爭……御廚信光
トルコの聯盟參加……内藤智秀
調査團報告書成る……本誌記者
國際平和關係條約集 法學博士前全權大使 松田道一氏監輯
最新刊發賣(成立迄の經過と交換公文附)(定價二圓五十錢 送料二十錢)
東京市麹町區内幸町 振替東京五一八六八 外交時報社

醫學博士 織田正徳
織田内科
京城府花園町(本町四丁目電車終點) 電話本局長二三四九番
婦人子供のみかた ツルチュク

アサヒ印 穀類膨脹機
七年度新式完成 絕對破損せぬ 使ひ輕便なる機械

三十円の資本で一日十円儲る
五合の米が八升になる
特約店募集
高級五合型二十九円 輕便五合型三十八円
谷町支店開設紀念特價賣出し
發賣元 大阪市南區谷町六丁目一四 竹村機械製作所谷町營業所 電話東五二四八番

トミホートワイン

最高級白葡萄酒

書籍
新刊 古本
古書籍より六十錢均一その他種々品物澤山あり御買上の節御一報切手要す
高價買入御望次第お伺ひ申します
京城明治町二 金剛堂書店

腦病＝神經衰弱から來る
不眠症とヒステリーは必ず全治す
頭痛、目まひ。記憶力減退。便秘でお困りの方ハガキ下さい。療法知らす
大和國櫻井 美吉野堂

鐵道員
國有鐵道從業員大募集 詳しくはハガキで申込次第規則書送る

海軍志願 少年航空
帝國空軍學會

產婆看護婦生徒募集 福岡產婆學校

耳鼻咽喉科診察
京城府黃金町(電本六四二) 醫學博士 阪井清

京日案内
求職 土木測量設計經驗有 地方出張可 姓名在社
女中 内地人。健康、快活なる方を望む 當方家族三人、委細面談 竹添町三ノ三 電光二二五五番 小平
貸家 南大門通二丁目黄金町入口停留所前 御用の方は電本三九五番 陸商會へ
交換手 入用十七歳より二十歳までの内地人 無經驗者にても可し本人來談 天眞樓 旅館
出張所 所長監督外交員入用 廿五歳以上の男女 保證金を有する方 株式會社 京城支部
被雇 度し本年廿歳の鮮人 内地人の家庭へ 社内京日案内係へ
醫師 病院に勤め度し 專門科を不問 電光三二四
集金 人數名至急採用
助手 に被雇度 特に細菌科レントゲン科技術者 外科にても可 任地不問 姓名在社
夜間 部生徒募集 夜間教授開始 午後七時より午後十時まで 明治町二丁目 美容學校 電本三二〇七番
恩給 四年分迄立替 手數料低下 即時立替 京城竹添町一丁目八二(西大門小學校裏) 電光一八四三 長担商會
賣地 大和町高台南向眺望佳 電話本局二三八
恩給 低利内分迄立替 利用者に有利 京城府黄金町一丁目一九一 德三商會
賣地 安い土地は賣れる
特別案内
印入半纏染法分權 大分縣坂ノ市局 太田染工場
地圖と兵書 目錄送呈 京城練兵町 電龍五二〇 小林又七出張店

重晶石鑛區所有者へ急告!!
重晶石(バライト)購入 但しバリユウム量九十%以上
買入方法 現場・至便良港・大阪港・堺港・受渡し現金
同値段 分析により相方協定現在相場基準
◎九五%以上の良礦石毎月六百噸契約購入至急◎
營業課目 重晶石買入、鑛區擔保融通、金融通 重晶石鑛山共營又は共願、鑛石鑛山鑑定
顧問工學博士 林明
京城府光熙町二丁目三二五番地
株式會社堺精煉所買鑛
富味屋鑛業所
(乞御照會)
本店 大阪市東區道修町 富永
採鑛所 鮮内各所

青春哀歌 (2)

群司次郎正 作
野崎友三 畫

美しき海邊 (二)

月の光りを朦朧に抱いた[illegible]の中を通り抜けた鶴夫と純一は、肩を並べて、[illegible]を出て行つた。

『澄子さんは?』

と氣懸りになつた鶴夫は、一寸足を止めて振り返つた。

『なあに、すぐ來るさ』

投げ出すやうに無雜作に答へた純一は、彼には構はずズン〳〵歩いて行つた。鶴夫は、[illegible]がした。純一の手前があるので、そのまゝ後に從いた。

道は、眞直ぐに海へ出られるのと、川の堤に沿ふて海へ出られるのと、二筋に別れてゐた。純一は……

だつた。

『しかし、いくら月があつても道は暗くなつちや見えないから、待つてやらう!』

『なあに、今頃の女は、臆病が流行らないからね。大丈夫だ。[illegible]』

『冗談は止さう。酒の御馳走がなかつたんだから』

『……はつゝゝ。酒に醉ふのも月に醉ふのも同じだね。かうしてぶらつくからには』

『君に[illegible]かゝつちやたまらん』

『[illegible]でね』

『全く。とすれば、人の感情ま[illegible]が直ぐ酒に醉ふんだから……はつは……』

『いや、僕に』

鶴夫は、角だつた返事をした。

『だが、むきになつて抗辯するつるのは[illegible]』

て來ば、人によつて、或は醜態を笑かれたつて事にもなるからね』

さういはれて見ると、鶴夫は純一がいつてゐるのか笑つてゐるのか解らなかつた。[illegible]

しかしさうした態度を少しも見せないといふ風でもなかつた。

二人は何時か、[illegible]の香りの漂ふ堤に登つてゐた。廣々とした[illegible]を眞直ぐに延びた歩道が白く光つてゐた。こつちへ向つて急いで來るのは澄子だつた。

映畫 演藝

オペラ歌手として本格的妙妹 (下)

東洋のスキーパー 藤原義江 一九三二年第六回の歸朝

歌劇『リゴレツト』第一幕の返しヂルダの住ひ庭の場と『トスカ』の第一幕禮拜堂の一場を七月十五日東京日比谷公會堂に於て試演した。ヂルダの役は[illegible]出身のコロラチユラ・ソプラノ三上孝子孃であつて、關屋敏子孃の妹弟子であり[illegible]の交際をし敏子孃を姉と呼ぶ程の間柄で大の仲よし。トスカは同じ姉妹弟子の小原女史であつた。オーケストラは新交響樂團のシソエルブラート氏が指揮し可なり大懸りなものであつた。[illegible]、澄川久[illegible]氏も助演して、オペラ歌手としての、藤原義江の大體の輪廓だけを示した。オーケストラとの練習も不充分であり、背景、小道具等も大體のスケッチで單に氣分だけを作つての試みであつたにも拘らず聽衆は熱狂と陶醉に[illegible]れてしまつた

藤原氏の音樂的進歩については我が樂壇に於ても眞劍な論議と[illegible]

◇

大の興味を持つ大衆は氏の前に[illegible]する。公會堂の大ホールは立錐の餘地なき盛況だつた。『[illegible]』その他を唄ふと、滿堂の聽衆のアンコールは凄じいものであつた

◇

けれども、藤原はこんな方面で聽衆の人氣を捕つて行くのは、現在の藤原氏にとつては[illegible]の仕事なのである、誰も眞似が出來ぬ本物を露け出せばそれで宜いそして何百盤つたかわからぬこれ等の日本歌謠は、氏にそれ等の表現を巧妙にさせるばかりである今、今回の[illegible]に際し、現在の藤原氏にとつて、また純音樂側の人々にとつては最も興奮されたところは氏の西洋歌曲、ことに歌劇における唱法にあつた

◇

氏獨特の[illegible]『[illegible]』に出發して從來の歌手としての[illegible]を認められた。これが今回の渡歐によつてどれだけ[illegible]に磨かれたかが興味の中心である。氏は[illegible]なるはしい[illegible]持主であつたが、それが段々[illegible]破れて來た。その[illegible]以上が前回までの状態である。しかし、それは今回の渡歐により、正確なベルカント[illegible]の結果、[illegible]しいものとなつた。特に[illegible]張りのある聲で唄ふと、今まで見ることが出來なかつた良い[illegible]となる。これは正しいテノール・リリコ・スピントだと思ふ

◇

しかし、メッサ・ボーチェ[illegible]が今回自發せられたピアニシモにたると、[illegible]で來る。從つて今度氏が多く用ひられた[illegible]は良い[illegible]かつたやうである。『マノン』の[illegible]はその意味で[illegible]しない。けれども、[illegible]も藤原氏が[illegible]で[illegible]された事は[illegible]である。[illegible]が良いばかりでない、[illegible]も細心の研究と[illegible]が見られる。私は全く今始めて氏に本格的な歌手の風貌を見る。但し決してこれが完璧なものではない。(『カルメン』の花の歌は、もう一息のところで崩れさうな感じがする)。しかし、氏が[illegible]としての將來は益々有望である。なほ、當夜の[illegible](これは西洋式『藤原節』)だから巧い、殊に[illegible]のところ[illegible]が出色である

トピツク

利聲報の通りであるが演奏プログラムは左の如くである

▲一、千鳥の曲[illegible]
[illegible]

○

スワラジ劇團とは西田天香氏の一燈園から起したもので全部が[illegible]を目的としないと云ふ事及び舞台以外は[illegible]するを[illegible]とし時には托鉢もすると云ふ點に[illegible]

○

大正館『銀座の柳』上映でテケツには[illegible]

○

久しく[illegible]にあつてワーフア[illegible]

○

[illegible]

○

十月初旬封切の[illegible]『花の東京』は畑本秋一[illegible]でサウンド版として佐藤[illegible]特別出演、夏川靜江、小杉勇、市川春代、山村[illegible]の共演になるもので[illegible]

○

松竹蒲田の北村小松[illegible]

琴古流尺八 宗家演奏プロ

廿三日公會堂で琴古流尺八宗家荒木[illegible]一行の演奏會開催は[illegible]

磨かれた藤原義江氏

野村光一

六月廿八日夜日比谷公會堂[illegible]氏の東日紙上に寄せられた[illegible]

チャーリーの恥辱を ダグで雪ぐ鐵道省

……ダグラス……

名勝地へ案内して、海外宣傳映畫をものすべくチャップリンに一策パスを出した鐵道省は、彼氏があまりに有名なので、ダグラス・フエアバンクス君は、年内ゆるゆると日本に滯在する事になつたので、今度こそは同君を名勝地に招待して映畫を一本ものする計畫を樹て、[illegible]

ラヂオ 九月十七日 (土)

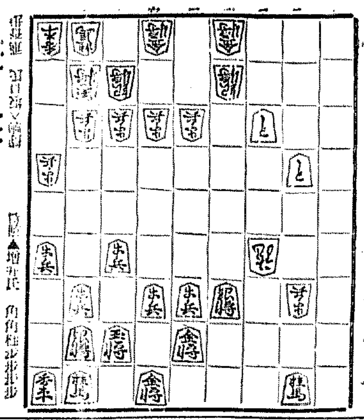
午前六時〇分 ラヂオ體操 (A)
同一〇時〇分 氣象通報
同一〇時四五分 料理獻立、日用品値段、鮮魚値段 (京城府)
同一一時五五分 正午の時報、ニユース
午後〇時三〇分 (A)
1 道頓の五月 唄 岡田女一
2 空をながめて 尺八 山本 [illegible]
3 枝垂れ柳に 唄 [illegible] 尺八 小澤 [illegible]
同一時一〇分 衛生講座 金[illegible]
同二時一五分 家庭講座
同四時〇分 ニユース、公示事項
同四時四五分 [illegible]
同五時〇分 [illegible]
同六時三〇分 ラヂオ劇校 窪
同七時〇分 ニユース、公示事項
同七時三〇分 運動講座 (A) アマチユア倶樂部とオリムピックに就て 下田辰雄
同八時〇分 ラヂオ・ドラマ (A)
[illegible]
老武部官 ソルヴエイク 一人の男 第一の老婆 第二の老婆 若い鬼一 同 二 鬼の少女 鬼の魔女
[illegible]

解說

明日の主なる番組

▲滿洲事變記念放送▼
午後〇時五〇分 講演 (滿洲樹[illegible])
同一時一〇分 講演 (滿洲北大營より中繼)
同一時二五分 講演 (滿洲新京より中繼)
同一時四〇分 講演 (奉天放送局にて)
同二時〇分 挨拶 (九段[illegible]より中繼)
同二時一五分 筑前琵琶 (同右)
同二時三五分 浪花節 (同右)
[illegible]
同六時三〇分 [illegible]
同七時三〇分 (日比谷公會堂より中繼)

將棋新手合 (四)



[illegible]

クラブ美身クリーム

お顏とお肌の手入れに

明粧の秋!
麗朝の秋!

海や山で日ヤケた肌のお手入れは今・今・今

クラブ美身クリームは日ヤケを治しアレを止めあなたのお肌に百パーセントの美と魅力を加へます

讀者ニ

▲[illegible]

演藝案内 京城演藝館

本町一丁目
[illegible]

スワラジ劇團

倉橋仙太郎と其一黨
一、木工政談
二、劍客商賣
[illegible]

朝鮮劇場

人間慶業
初戀

京龍館

無念流命の安賣
放湯息子
懷かしの吾が子

中央館

空閑少佐
上海特急

大正館

小判しぐれ
眼の新聞
研辰

朝日座

銀座の柳
關西歌舞伎大一座
一、加羅千代萩
一、日高川安珍淸姫

喜樂館

春と娘
梁川庄八
さよなら

東亞俱樂部

股旅ざんげ
淚恨歌
勇氣萬丈

朝鮮北海道大連線 出帆

嶋谷汽船株式會社
[illegible]

仁川出帆豫定

鮮航同盟會 仁川支店

朝鮮汽船出帆廣告

日本郵船出帆

朝鮮郵船定期出帆

阿波共同汽船出帆

利通號
共同丸
長山丸
代理店 野口商會

[illegible]